臺灣日日新報 昭和七年六月二十二日 (木曜日) 第一萬一千五百六十七號 (一)
(第二版)(廣告欄)(昭和七年六月九日第三種郵便物認可)

臺灣日日新報

六月二十一日

夕刊定價一部一錢貳厘

四頭政治統一機關
名稱は『駐滿總監府』か
總監に武藤大將を推し
副總監には永田秀次郎氏說

【東京二十一日發電通】四頭政治統一機關設置に關する外務、陸軍、拓務、大藏四省事務次官會議は二十一日午後一時より首相官邸に柴田書記官長、殖切法制局長官を加へ起草案の決定に付き協議する筈なるが、新機關の名稱に付ては概ね『駐滿總監府』說りに落付くのではないかと見られ、尙政府部內の意向では總監に武藤大將を推し關東司令官を官制に依つて兼任せしめ之を補佐する副總監には永田秀次郎氏(親任)を奏請せんとの意見有力である

滿洲國關稅自主と
國民政府の態度

その成行の如何では
日本に抗議し聯盟に提訴

【南京二十日發電通】滿洲國の關稅自主案明二日國民政府常務會議に提出決定を見る模樣なるが、國民政府は滿洲國の關稅自主案に對し左の如き態度を持してゐる

一、滿洲國は未だ相當なる額の承認を得て居らず、國民政府はその存在を認めず依つてその關稅自主實現說は問題とせず

二、滿洲國が右實現を强行せんとせば國民政府は實力を以て之が阻止に出づるの外なく、從つて滿洲國の關稅自主案は國民政府の承認を得ざる限り實現は困難なるべく、從つて滿洲國の關稅自主案は國民政府の承認を得ざる限り實現は困難なるべく、從つて滿洲國の關稅自主案は國民政府の承認を得ざる限り實現は困難なるべく

【南京二十日發電通】滿洲國の關稅自主案明二日國民政府常務會議に提出決定を見る模樣なるが、國民政府は滿洲國の關稅自主案に對し左の如き態度を持してゐる

一、滿洲國は未だ相當なる額の承認を得て居らず、國民政府はその存在を認めず依つてその關稅自主實現說は問題とせず

二、滿洲國が右實現を强行せんとせば國民政府は實力を以て之が阻止に出づるの外なく、從つて滿洲國の關稅自主案は國民政府の承認を得ざる限り實現は困難なるべく

後藤の自由を束縛し場合に依つては身體を拘束の上國外に追放すべく思慮してゐる

調査團の渡日日程變更

【北平二十日發電通】滿洲調査團は日本陸軍より東京に於ける正式指導は政府の都合に依り七月六日以後としたいとの申出があつたため今週末出發、奉天經由滿洲各地を視察、京都を見物の上五日頃著の豫定に變更された

專門委員を
各地に派遣

技術的報告書作製で

【北平二十日發電通】調査團は各地の政治的經濟的調査に當り專門的技術的調査を必要とする場合のため調査團を中心とする專門委員若干名を各地に派遣し調査せしむることとなつた

【北平二十日發電通】調査團と正式會談第二回は二十一日午前九時より第二會議の豫定なるが會議は日本政府が生命安全の保障なしと認むるときは會議を中止し調査團を引揚げる必要なしと正式に決定した、同時に支那側は滿洲國の獨立を認めざる旨を聲明し滿洲國の承認を得ざる限り滿洲國の關稅自主案は實現困難なる旨を聲明することに決した

參與員の職務は
將公使が擔任

【北平二十日發電通】調査團と正式會談第二回は二十一日午前九時より第二會議の豫定なるが會議は日本政府が生命安全の保障なしと認むるときは會議を中止し調査團を引揚げる必要なしと正

國民政府が
聯盟を見限る

捨鉢の態度に急變

【北平二十日發電通】調査團に支那側代表として出席中の顧維鈞氏は二十日午後より第二會議の豫定なるが會議は日本政府が生命安全の保障なしと認むるときは會議を中止し調査團を引揚げる必要なしと正式に決定した、同時に支那側は滿洲國の獨立を認めざる旨を聲明し滿洲國の承認を得ざる限り滿洲國の關稅自主案は實現困難なる旨を聲明することに決した

外人記者は
何時までも監視

秘密文書を出さねば

【東京二十日發電通】ニューヨークタイムス駐在スティール氏外二名の外人記者が長白山との會見記事に付き說明に應じ檢閱を終つてゐる

お門違ひの軍縮に
暗躍する顏惠慶氏

ゼネバよりの寫眞通信

【ゼネバ二十日發電通】國際聯盟事務局では我が全權團を相手に軍縮事務局會議に於て其の力なき消極的態度を難じて大活躍をなした、支那代表顧維鈞氏は國際會議に於ては支那代表として出席してゐるが現在たるところ一向發言もせず、唯だ會議の進行を見守つてゐるに過ぎない、寫眞は會議の休憩時間中ゼネバのガーデン前にある噴水のプロトコールを中心に談話中の顧慶惠氏)

お門違ひの軍縮に
暗躍する顏惠慶氏
ゼネバよりの寫眞通信

その日その日

○
また誰かが兵隊に殺されてゐる、それに大騒ぎ
○
黑龍が感覺ないと出來ない藝當、赤土鼻へ發掘し關係兵から戰死者を出させた、永く記憶すべき事件だらう
○
滿蒙新國の建設に、我の意中を代表しそこなつた關係らしい大
○
政府の信用地に據れた今日、其の內容までは透かされる樣な內部をナゼ拔けねばならぬのだ
○
お互ひに神經を失らさぬだけでも細心の注意は肝かる
○
財政當局はコレからが重大で且つ多難、押しのきく市長さんを選ぶのは不利に違ひない
○
都市に魂を立ててゐる民政內の復興、永い歷史に殘るもの
○
政黨の信用地に據れた今日、其の內容までは透かされる樣な內部をナゼ拔けねばならぬのだ
○
お互ひに神經を失らさぬだけでも細心の注意は肝かる
○
共產主義ソビエット聯邦共和國のロシアが、政黨の橫成分子たる共產黨員の跋扈に於ける不逞行爲を、オレは知らぬなど言へた義理か、因果らしい
○
新聞界の著但行事もコレで一段落、次は記テムポで「改政」へ驅つて驅け足!
○
議會中に設置制定して七名議死の內閣を組織した經過の裏面は、無理をして造つた無理の報いだ、無理はイケない
○
生理化學を政治に應用——なんか面白い感じ、樂と光に關した科學、是に金儲以上だ

和、白間で
關稅引下協定

【ロンドン二十日發電通】ゼネバで開催されてゐる英白兩國間關稅引下協定會議は二十日午後六時より首相官邸に於て開催せられ不成立に終つた、英國は白國の要求する關稅引下を拒絕せるに因るもので英白兩國間の關稅引下協定は決裂するに至つた

佛、和兩國行金塊
ブリマス港に到著

【ブリマス二十日發電通】ブリマス港入港せる汽船でフランス行金塊八百萬弗オランダ行の十二百萬弗が積載された

三頭會議
スワンソン氏
代つて出席

【ゼネバ二十九日發電通】英外相サイモン、佛首相ボンクール、米代表ギブソンの三頭會議は國際聯盟に未曾有の重大緊張を與へるに至つたが、英代表フーバー氏より長期電話にてギブソン氏に伝へたる結果、ギブソン氏に代り遲くともスワンソン氏が代表として出席することとなつた、斯く英佛スワンソン氏がギブソン氏に代つた點はアメリカがこの三頭會議の成敗を其儘として有效な共同會議を作製し會議を促進するため、フーバー氏の意を汲もよく受けたためである、二十日の會議に於て伊、日本の代表も招聘せられてゐるが、今度大國に突破成立したる場合は他の諸國も參加を求めらるることとなら う、マクドナルド、サイモン兩氏は十九日夜ローザンヌに向け出發したが、マクドナルド氏の留守中は氏の意見を代表するサードハーバート・サミュエル氏が代理として出席する筈、尙會議に對する一般輿論は今週中に成否決すべしと見てゐる

總督に對する
事務報告

新總督に對する事務報告の第二日二十一日午前九時より先づ內田總務長官の民政部關係に關する說明にはじまり次で殖產局長(兼拓務局長)、財務局長(兼拓務局長)、內務局長(兼警務局長)、交通局長(兼鐵道部長)、文教局長(兼臨時教育會長)、法務部長、民政長官(兼內務局長)の說明あり、午後は五時より第二會議を開き、總督府評議會員の說明あり、午後は五時より第二會議を開き、總督府評議會員の說明あり

萬華信組の
役員を招致

廿四日州當局が

【臺北電話發】萬華信用組合の經營內容に關し、組合員より種々の疑惑を生じ、組合員となるなど紛糾してゐるので、當局に於ては來る二十四日午後一時から萬華信用組合事務所に役員を招致し內容の說明を求めることとなつた、尙當局は右說明會に於て組合員に對し適當なる指導を與へる筈である

熱帶農學會の
特別講演會

臺北帝大農學部內熱帶農學會では左記の通り特別講演會を開催する筈なるが、講師は何れも熱帶農業の權威者である

記

一、講演題目及講師

二、開催日時

三、場所

四、聽講者

十九國委員會
廿二日開會
報告書延期
問題を審議

【ゼネバ二十日發電通】十九ケ國委員會は二十四日に開く筈に決定されたが、英代表サイモン氏は二十四日に開く筈に決定されたが、英代表サイモン氏は二十四日に開く筈に決定されたが、英代表サイモン氏

學良の根據地を滿洲國が愈々討伐
匪賊の根本的解決の爲

【瀋陽二十日發天通電】瀋陽當局に於ては滿內方面の義勇軍及び匪賊に對して大攻勢を取り活潑となつて來たが右は義勇軍中に南方國民黨正規軍の多數が混入したことと學良がその失地回復のため實力全部をあげて之等を指揮援助してゐる結果であることが明瞭となつた、即ち瀋陽方面に於ける義勇軍、匪賊の目下の所在は興城、綏中、興所、北方の山地に各一千內外の數個、錦州西方に約三千、錦州の四圍に約一千、附近に約一千配在し、遼次南方に義勇軍、匪賊約五百、關寧方山地に約一千、之等は當地に於て活躍したものゝみである、この結果瀋陽は勿論撫順、本溪湖、鞍山、遼陽、海城、營口、打虎山、錦山、安東、河口、鳳凰城等の滿鐵沿線は勿論、奉天、吉林、黑龍江三省の治安は極めて良好であるが、あくまで根本的解決を期するためには學良の根據地討伐をなす外なしと重大決意をもつてゐると

露國共產黨陰謀事件
清津署取調へ後
直ぐ陰謀を公判に
二段構への恐るべき計畫

露國共產黨陰謀事件に關し清津署にて取調中の檢擧者は左の如くである

（露國人）
ヴイクトル・ヴイクトロヴイチ・ヴイノグラドフ（三五）
ヴイクトル・ヴイクトロヴイチ・ヴイノグラドフ（三五）
ヴイクトル・ヴイクトロヴイチ・ヴイノグラドフ（三五）
ヴイクトル・ヴイクトロヴイチ・ヴイノグラドフ（三五）
ヴイクトル・ヴイクトロヴイチ・ヴイノグラドフ（三五）

（朝鮮人）
原籍　慶尚北道醴泉郡虎鳴面
住所　清津府新昌町二三
李　烈（三四）

殘月譜 (209)

志乃田廸司作
清水三重三畫

人事錯綜 (8)

「わしに似たな、ね、似たと見えるかな」

「えゝ、御部屋でト」

「御部屋でト」

いゞ、三番町だよ、忘れたか、忘れたか当りは何にしやう、と」

「わし、何だね、突然呼まって？」

「まに、私に、似てる様のやうな人がありますか？」

「ふるとも、あるとも、それ十八九年前によく、わしの妻へ似みに来てくれた、ええ、気のさくい立派な武家だ」

「そ、その人は、何とゝ云ふ名前で御座いましたか？」

吉次、せき込んで訊ねた。

「はて、はて、と」

船頭、久しても我頭をこつんと打つて

「わしは、まだ酔ってるねと」

「はい」

吉次は、笑さうに。

「忘ふんでト」

「何だつて、名も云はねえで忘ふんでもないもんだ、銀さまと、あの御さまは徳王お上として百の歴に直つたんだつたけな、御の時部領さまの一件さ、が、その御さまと何かの関係で観えて居る、こうつ、と、持てよ、古いことだ」

と文吉船頭は両手で頭を、ちよんと打つて。

「前で来ねえ、はてゝと、おいおいもういい加減に明してまひなさいよ、何だね、ちやんとわしの庭へ来て飲んだことがある筈に」

「いいえ〜」

船頭しく、吉次は起つた。

「はてな、誰は、あんたも、こんた御部屋しくなかつた、変さうだつた」

「知りません！」

吉次は強く頭を振つた。

「知らん、なんて御分人が飲つたな、誰はもの憶りのいい旦那だつたよ、御さまの飲み代をさ、取つて払つて行つておくんなされたこともある方さ、さばけた。へ、立派なものでしたなあ」

と云つて、船頭は。

「さう〜、あれから数年になります、十八、九年にも、なりますかな」

「え、もし」

吉次が呼れて云つた。

「十八、九年も前でしたなら、私は動く、動むづいた風、いいえ、やつとあくことが出来る位の年頃なんです」

にこり、久しぶりで、吉次の顔に笑みが浮かんで来た。

「な、なーる」

船頭、すつかり感心して。

「はゝはた、つい迂闊、お前へ参つたばかりの者で御座います」

「よ、御三ひなさるな」

「本当なんです」

吉次は、早く此の船頭から逃げたかつた。

「はてな、誰は、あんたも、こんた御部屋しくなかつた、変さうだつた」

「知りません！」

吉次は強く頭を振つた。

「知らん、なんて御分人が飲つたな、誰はもの憶りのいい旦那だつたよ、御さまの飲み代をさ、取つて払つて行つておくんなされたこともある方さ、さばけた。へ、立派なものでしたなあ」

と云つて、船頭は。

「さう〜、あれから数年になります、十八、九年にも、なりますかな」

「え、もし」

吉次が呼れて云つた。

「十八、九年も前でしたなら、私は動く、動むづいた風、いいえ、やつとあくことが出来る位の年頃なんです」

にこり、久しぶりで、吉次の顔に笑みが浮かんで来た。

「な、なーる」

船頭、すつかり感心して。

CAFE紅葉——銀座裏の横丁の下露地子に見れた伏田町ちやん

想ひ出づるまま 銀幕に踊る人々 (四)

——臺湾プロをめぐりて……

——會田しへい——

ランデヴの酒シャトー・ルーメン呼つて話しさうです。だから彼は仁一郎に水酌をとつた鈴木傳明とは仲が良かつたわけだ

傳ちやん（鈴木傳明）の有ついい所が傳にもあるといいんだが傳は見ぶのだ、傳ちやんは極度に長所と短所とを有つてる男も傳ちやんは良い男だ、項だよ、傳が銀田に居た時分傳ちやんが入つて来たが傳の部柱の強い女のことだ、皆に嫌はれて

初めの間は

誰も相手にする者がなかつた位だつたが傳は違んで交際つたものだ。センチメンタルな牛尾一郎明——水谷のトリオで「秋の王者」を製作したとき傳隊キスポーツの方の監督で牛尾さんと一緒になつて撮影の一部を指導したことがあつたが牛尾サンは多分にセンチを有つてるやうに聞つたスポーツは何やつたんです、蹴

球、いい気持ちで、郷まで聞らませて、ぼん、と鼻子を取り伸ら、

「が、聞いたよ」

吉次は、もり手にならなかつた。

「聞いたつてこと？」

さう云つても、吉次が一時、聞せぬので。

「もし、聞いたんだよ、こんなに似て居ては、ひよつとすると親子かも知れないなの！」

と再び眺め直す船頭に、吉次は

「あの、一寸、おたづね致しま

艶物ばかし

を喰つてゐたんだね

と神ちやん、嬉しいが明るい顔笑を傳に向けた。

八、数学つて随分いやつたがおもてヤッカリしてんだ、田中銀代も子供だつたが大きくなつたものだね、田中銀代といへば鈴木重ね、死んだ総非千枝子のスクリーン姿にスカリ降参つちまつてね、面白いゴシップがあるんだ、ごいつあ誰も知らなかつたやうだ

僕お鈴木重

や五所平に可愛がられたものだ、僕がカメラの前に立つて最初の相手女優のが岡島艶子だつた、未だ島野女佳子供だつたんでね

グロッギイ

になつても後女強いです

妻ーダンスはやれません

いつて同盟ホールで軽かなステップ踏んでるです、

秋田サンは

傳とダラスを歴度かカチ合せてチョオ牛尾一郎明——水谷のトリオで「秋の王者」を製作したとき傳隊キスポーツの方の監督で牛尾さんと一緒になつて撮影の一部を指導したことがあつたが牛尾サンは多分にセンチを有つてるやうに聞つた

艶物ばかし

を喰つてゐたんだね

と神ちやん、嬉しいが明るい顔笑を傳に向けた。

八、数学つて随分いやつたがおもてヤッカリしてんだ、田中銀代も子供だつたが大きくなつたものだね、田中銀代といへば鈴木重ね、死んだ総非千枝子のスクリーン姿にスカリ降参つちまつてね、面白いゴシップがあるんだ、ごいつあ誰も知らなかつたやうだ

僕お鈴木重

や五所平に可愛がられたものだ、僕がカメラの前に立つて最初の相手女優のが岡島艶子だつた、未だ島野女佳子供だつたんでね

グロッギイ

になつても後女強いです

妻ーダンスはやれません

いつて同盟ホールで軽かなステップ踏んでるです、

秋田サンは

傳とダラスを歴度かカチ合せてチョオ牛尾一郎明——水谷のトリオで「秋の王者」を製作したとき傳隊キスポーツの方の監督で牛尾さんと一緒になつて撮影の一部を指導したことがあつたが牛尾サンは多分にセンチを有つてるやうに聞つた

やん（徳川健二）が傳あ大正十三年に田中プロの「拳闘の人」で映画のエキストラに採用したのが始みつきになつちまつて遂ゝ〜蒲田に

と云ふ訳もちやん（徳田健二）が「拳闘の人」にていへばあの映画をやつたエドワード・田中が来園に来たことがあるのだがそのとの映画の主役に傳を選ぶんだどうだ行かないかつて交渉があつたんだ、け仁傳さう度その時節やから、

蒲田に入る

そうに

原阿佐緒原作、主演 佳人よ何處へ (七)

（大衆文藝映畫超特作品）

池上四郎

あきらめ

僕はマダムの変をうけ入れる資格のない人間なんです——私のその計画はいわばこれにとつては駄ひがけない云為だつた。然し、今はもう理性のすべてを失つてしまつて居る彼女である。一旦燃え上つた火を消すことは出来なかつた。

「そんな、そんな変態を平有られると、私困ちまふかつてなかつちまひますわ」

「いえ、変態ではないんです。本当に僕はあなたの変に感じないんです。僕には貴様は、当ひ合つた人があるんです」

「えッ？」

あけみは驚と自分の耳を疑ふることが出来なかつた。生命をかけてまで思ひつめたその人に、当つた人があらうとは……

「マダムの気持は僕にもよく解ります。然し、こればかりはどうにもならないことですから諦して下さい」

「……」

言ふも言はないも、それはあけみの計ひ得ることではなかつた。彼女は最早しく諦めなければならない破目に陥つてゐた。

「お嬢様、それだけはお諦めになつて下さらない？」

「あら、あなたまでがそんなことをおつしやるもう帰まいわ」

あけみは妹までに自分の恥をばさらけ出すまいとして居るかの様に怒りのこもつた聲でさう叫んだ。

「あゝ、そんな風にお怒りになつちやも困るわ」

「だつて、さうぢやないの。貴方がこれ程迄になつて頼んで居るのに、あなたまでが諦めろなんてそれ程迄のして居ることがいけないことなの」

「いえ、そんな意味ぢやないので諦めかなければならないわけがあるんですもの……」

「諦めなければならないわけ？」

「えゝ」

「どんなわけ？」

「それは、それは、貴様には言かない下さい（挿絵＝貴様は原阿佐緒のあけみ）

最近著の新刊

臺湾日日新報社
普通圖書

六月十八日新著

杉浦　和作　著　西洋建築意匠論
盛井清五郎　著　水野芳夫　著　日本農業経済概説
田中　義一　著　日本外交政策論
田中　惣五郎　著　日本経済史概説
下川　宏　著　外国為替の知識
木村　松代　著　外国為替通信文
山根　真佐　著　英文事務通信
岡　不朝　著　守随憲治　著　近世俳諧研究
池田四郎次郎　著　田中惣五郎　著　河津喜久郎　著　とその文献
サンタクラース・ヘーナ　著　江田孝一　訳　オランダ童話集
鈴木　清　著　銀山　国男　著　産業組合読本
久留島武彦　著　下村　湖人　著　日本童話宝玉集
小林　一三　著　逸翁自叙伝
木村　毅　著　小説研究十六講
大阪毎日新聞社　編　日本経済年史
大阪毎日新聞社　編　日本外交年表竝主要文書
山本　祥一郎　著　最近著の新刊

臺日案内
臺湾鉄道ビルヂング内　臺湾日日新報社
臺湾鉄道ビルヂング内　臺湾日日新報社
臺湾鉄道ビルヂング内　臺湾日日新報社

漢文臺灣日日新報

四頭政治統一機關次官會議
或稱爲駐滿總監府
正副總監有武藤永田兩氏說

二十一日東京電。四頭政治統一機關設置所關。外務。陸軍。拓務。大藏四省事務次官會議。二十一日午後一時起。開於首相官邸。合衆田書記官長。堀切法制局長官。議定起草案。新得關名稱。凡有數案。分有一長一短。究或名爲駐滿總監府。又政府部內之意向。衆議總監推武藤大將。關東軍司令官。關總監事永田秀次郎氏(鐵任)此等意見有力云。

屬地農村及中小商工業者
拓務省及屬地財長
協議救濟方針研究

二十一日東京電。滿洲國關稅自主聲明所關。國民政府當局。頗重視其成行。所持態度如左。一、滿洲國。未得各國承認。國民政府。亦不認其存在。從不以關稅自主實現說爲問題。二、滿洲國。苟欲實現。日川適當手段對付。其實現後面。必要日本援助。或承認。其時抗議日本。或訴聯盟。三、不認滿洲國。滿洲國。川何形式提議。國民政府不須回答。

滿洲關稅自主聲明
國民政府重視

二十日南京電。滿洲國關稅自主聲明所關。國民政府當局。頗重視其成行。所持態度如左。一、滿洲國。未得各國承認。國民政府。亦不認其存在。從不以關稅自主實現說爲問題。二、滿洲國。苟欲實現。日川適當手段對付。其實現後面。必要日本援助。或承認。其時抗議日本。或訴聯盟。三、不認滿洲國。滿洲國。川何形式提議。國民政府不須回答。

調查團報告期延問題
十九國委員會廿二日審議

二十日華府電。十九國委員會。爲議中國調查團報告書提出期限延長問題。二十二日開會。二十四日開總會。大體決定。但確定日程。合待日華政府回訓。方爲決定云。

調查團渡日
日程變更

二十日北平電。聯盟調查團。因日本有東京正式折衝。因政府都合。欲於七月六日以後行之。故今週末起行。經由朝鮮。途中進覲金剛山。奈良。京都。五日頃到京云。

派專門委員
滿洲各地
調查軍政

二十日北平電。調查團報告書。政治結論之前提者爲技術報告書。決定以滿洲爲中心之軍事。經濟。行政權。餘人諸問題。任命專門委員。分擔製作。近且派往東京。上海。新京。奉天。間島等云。

參與員職務
蔣使擔任

二十日北平電。調查團。與汪兆銘。顧維鈞等。二十日午前九時。二次會見結果。正式決定

金塊復昂
領臺後未有
日銀買收奬價

金塊行情。自五月間唱至七氏二三十錢以來。其間對美猛昂。因自三十一弗奬。合再起至三十三弗內外。金慣稍跌。本月中日銀買上行情。最低七圓十八錢。爲內藏金。月初六圓九十錢。新金七圓十錢。二三日前復合起二十錢。據二十日東電。稱日銀買上行情。本週中七圓四十七錢。乃金輸出再禁以來。空已慣昂。即本正七八年高價。本爲金商。而現正奮施。

臺北驛前乘合車課
非公式要求移轉
鐵道部欲自營乘合歟

臺北市營乘合自動車課。爲臺北驛構內。借用鐵道部土地四百七十坪。每坪二十錢。而設置自動車課。事屬營團。反對。則爲考慮。

高雄州下
春蠶收繭

高雄州下。春蠶收繭額。平地四百貫。山地九百貫。然因鑑于生絲價之暴落。一般不樂觀。及李民興行。並南洋業務。赤十字社蚕業協會。赤十字社蚕業協會。全島的聲援。總督府松山拔發所長新莞陳主。著聲防小册子。山警務局衛生課。於二十日。頒布於各戶並給宣傳標語。謂「染病而泣。莫如笑而豫防」。小册子標題。謂「勿怕結核。宜鍛鍊身體」。臺北州衛生課。欲喚起民衆注意。定二十一日起至二十七日。爲結核豫防週間。有種々計畫。且編臺北衆衆組合。陳列各種藥劑。醫療器械。並爲無線電音放送講演。其他種々宣傳。乃如前報所載云。

武田屏東郡守
會木歸順蕃
或見歸順

武田屏東郡守。偕谷川警部。去十八日朝。赴六龜蕃地。視察關山越道路。並爲無線電音放送講演。其他種々宣傳。乃如前報所載云。

臺灣結核豫防日
府衛生課頒小册子
廿一日起北州豫防週間

世界細菌學泰斗醋浩氏。之來諾。其外一半。則欲歸郡下三止支理。而日前。謂其歿地。赤欲更使訴莊街引受。其土地購買費。一律召集二次協議會員磋商。不見登地。度其立意。爲避免噴火山麓。多數民衆。必感其不便。可以想見。因其反對五花十色。至其理由。亦各有不同。或謂墓地。爲國家之貢獻。爲民衆莫大之犧牲也。然際此經濟震撼。罹極點之秋。生民困苦。莫可名狀。難云前計畫擔之款。欲加于戶稅割。免使住民。別爲負擔。若爾。則是捨已之私。而害百千。果得伊父母。到處哭省傷。故特爲奨攻。人生要無厭。第一好心田(北里柴)

嘉市麻雀賭案續聞
第一帮卅名送檢察
第二帮廿名尚訊問中

既報嘉義市內麻雀大賭博事件。第一部共犯者四十名。發覺原因。先是去四月十三日。檢舉。現行犯市內元町二丁目人黃添丁。黃貴林。年二十九。同町一丁目人。年二十六。同町三丁目人余天一。年二十九。四名。在共犯黃添丁處。聚賭中。當場被捕。入司法室訊問。其後陳續供出其他人數。卽由鈴木司法主任召訊。至二十日完結。二十一日將四十名之口供。附帶各管轄出所。身元調書。送致臺南地方法院嘉義支部檢察局處理。而第二部發覺者。約二十名。目下尚調問中云。

新莊聯合青團
指導磋商

新莊郡聯合青年團主催青年團指導者磋商及研究發表會。去二十日午後一時。於新莊街役場。出席者。郡內各庄青年團長。及指導者。約二十名。協議事項。一時市內。大稻埕。一時存廢者。大稻埕。一時存廢。大稻埕。一時存廢。大稻埕。一時存廢

婦女界の七月特輯号

不況を征服する女性の生活實話

大磯心中の真相を探る

彼と彼女を天國に追ひやったのは誰だ!!

氣に染まぬ縁談の突發からか、病氣の爲か、或は認識不足からか？ともあれ五郎さんと八重子さんの死は、餘りに美しく、最後まで純潔を守り通した高潔さには、涙こそすれ非難つ者はありません。心中を決心するまでの幾日間の行動と兄と妹と！兩家の態度が、特派記者の手によって一切を公開！世の識達の見逃せぬ大記事！

大磯心中の批判

▲▲身體の純潔をたゝへる……菊池寛
▲▲生活力の弱さから……沼田笠峰

(これは又風變りな、十分間訪問！訪はれた人は、誰と誰？前例なき會見記です。

自殺した詩人生田春月氏未亡人花世女史の、ムキダシのまゝの未亡人の心境！

娘の心得、妻の心得、姑の心得等、明るく朗かな三二年式の新女性訓を公開!!

渡邊博士　九州技師　中村道太郎　茂木恒雄　岡本五郎三　岡山俊雄　天河星野出藤丈夫　黒井隈田敬學　下利得

女流音樂家の十分間訪問

セックス方面より見たる未亡人

明らかに生きる新時代の女性訓

女性職業戰線の展望！　華やかな生活にも人知れぬこの悩み！　不平を殺して希望に生きませう

(1)不況にもかゝはらず日々に働きに追はれてゐる女性の日記　(2)明かに働き過ぎてゐるが感謝し切れないほど平和な主婦の日記　(3)感謝し切れないほど不平な主婦の日記

職業戰線に活躍する女性の聲

▲▲派出婦の實際を語る……澤野はる子
▲▲女學生の新聞賣子……渡邊久子
▲▲レビウガールの希望……水ノ江滝子
▲▲女事務員の生活を語る……諏訪隆子
▲▲モデル稼業を語る……桑山とも子
▲▲婦人記者から洋裁意匠師に……マスケート

母を語る

◇◇芝居通だった母の思ひ出……菊池寛
◇◇生一本だったはの思ひ出……阿部次郎
◇◇當風な寛しい私の母と育ての母……吉屋信子
◇◇生みの母と育ての母……川口松太郎

夫を語る

今年世に類まれな次を持つた妻の心遣ひをしみ〴〵と公開！

◇◇良きパパ、優しい父として……鳥山喜一
◇◇よき父として理解ある夫……松井翠聲
◇◇國家人として友達を持つ幸福な夫……永井柳太郎
◇◇作家として良き夫に持つ誇り……丸山義二
◇◇雜誌記者の妻として……生田花世
◇◇雜誌記者の妻として……藤原あき子
◇◇良妻賢母とオヘラとお漬物……藤原あき子

元老西園寺公爵の横顔

荒木陸相の語る婦人の覺悟

夏の小資本商賣實話

私達のお化粧秘訣

時の經濟問題を聞く座談會

別冊附録　夏の生活重寶記

大好評の小說

新女人　菊池寛
太陽の娘　三上於菟吉
青い仕事着　細田民樹
刑務所の女　群司次郎正

文藝と社會生活　(讀切り)細田民樹が解決

漫畫小說　女房は笑ふ

(表紙の裏の裏で、表紙の裏の裏で、表紙の裏の裏で、

世界經濟戰の決勝地點
臺灣の立場は頗る重且つ大

一　世界の決勝點は何處かといふ問題がある。今世界各國は無我夢中になつて經濟戰に没頭し國防強化を忘れて軍縮に入つてゐるが、この經濟戰の決勝は何によつて決るか、各國はそれぞれ本國や領土に依て其の國の經濟力を規定されてゐるが、どんな本土と如何なる領土とを持つものが世界の覇者に優勝するか——といふのが此の問題のポイントである。

二　而して此の問題は久しい間の探究によつて、結局地球に領土を多く持つ國が勝者たるべし、關が世界の決勝地點は東經何度よりも、緯度何度に在てはならぬといふ一義に歸してゐる。なぜ緯度地帶が經濟戰の決勝點になるかといへば、緯度上で北も南も熱帶圏内は所謂熱と光とに依て農産物の生産が豐富であるからだ。世界の經濟戰も文化戰も國力の點に於ては後回の爭ひならぬ。そして此の豐富なる生産は、やがて熱帶圏内の國に對し非常な勢力を持つのみか、熱と光とに依て多くの生産を與へ、所謂生産地となつて富源の一つとして役立つからである。論より證據で熱帶地に領土を多く持つ國ほど今日繁榮を見てゐるではないか。

三　利權の爭奪、勢力圏の爭覇、領土の爭ひ、等は英國の如き、佛國の如き、或は英國の如き、佛國の如き、或は米國の如き、何れもそれである。世界各地方には、熱帶圏内の領土を取り過ぎたとも知らねばならぬ。この點から云ふと現在の英國の立場や使命といふものは決して容易なものでないことに氣が付かねばならぬだらう。領土的に富源的に日本ではあるが、その最高緯度北緯二十一度餘に二十三百万里の廣漠を領有するといふことは實に偉大なる强みであつて、天祐とも神助とも云はうか、現に有色人種發達なりと申さねばならない。

五　物資の不足がちな日本に、資源有力米如何なる發展をなしたか、世人が驚くまでもない砂糖の如きだ。日本にこそを自給自足させたのは奇蹟ではないか、米の不足勝ちな我國に臺灣米を内地人の口にの從せ、大切な食糧問題に解決の途を與へたのも我が臺灣ではないか、その他樟腦に青果に、一般農産物に莫大な産物を生産し本島經濟の源を潤してゐる。天祐は單にソレだけに止らず地下に無限の寶物を藏し天然瓦斯に石油に金に石炭に、資源が實際的に如何に多く與まれてゐるかに多く説く要もない、吾人は此の天惠豐富かにして且つ帝國發展の重

新黨樹立派に對して
應ぜざれば最後手段
民政黨總務會を開いた結果
町田、小山氏に一任

【東京二十一日發電通】安達總裁氏を中心とする民政黨内の新黨樹立運動は山道襄一氏の政治研究所に依り急速に依り急速の形勢にあり、民政黨は二十一日午後一時丸の内の總務會で

總務會を開く

町田以下各顧問、川崎、山本、小川、原、牧山、優内、伏、頓、井本各顧問、小山幹事長、齋田、平野以下各部長等山岸、小山政務次官より昨夜山道氏宅邸の會合、同志の政治研究所、小池氏等の政黨研究會に付き報告を聽取し、之に對し野田文一郎氏の辯明あり、更に新黨問題に關しては木村、岸吉、町田忠治氏を夫々歴訪して意嚮を叩き、町田總裁は勿論から山道氏の政治研究所、小池氏の政黨研究會に解散を勧告し我之を拒絶したる事實あるを以て、此の際斷然たる處置を採るの必要ありとし、總裁は

協議し

最後の手段を執るとしても成るべく黨の分裂を少なからしむる爲め手段を盡す必要がある、而して斷然たる處置を採るに決したが、最後の處分は今日は一應して新黨問題に向つて來たるべき以上は、其の行動を執くる事は無論ぬと言明し、小山谷總氏は總務の

除地な

きやを質したる所總務會同樣總裁方針を是認し町山小山兩氏に一任し六時散會した、依つて町田氏は今明日中に山道、小池兩氏と會見し、若しとは關係に改革の意嚮を叩き最後の處置を決する事に決した

滿洲國人事異動
七百餘名に亙る

【新京二十一日發電通】滿洲國は人事行政刷新のため二十日の閣議で七百餘名の大異動を決定したが主なるもの左の如し

國務院總務廳人事處長　岡　喜七
參議府參議官長　澁井　辰雄
參議府參議官　松木　俠
法制局長官　大藏　忠一
外交部次長　阪谷　希一
實業部次長　笠島　信一
交通部次長　齋藤　信
國務院總務廳長　阪谷　希一
國務院參議官長　笠川　藤吉

大連海關問題は
日本と無關係
外務當局の見解

【新京二十一日發電通】滿洲國の大連海關接收問題に關して我外務當局は

「大連海關問題は關東廳當局と支那政府乃至大連海關長との間の問題で日本政府には何等關係はない、明治四十年大連海關設置に際し日本國籍を有するものが任命され現在關本氏がその任にあり、氏は支那政府の官吏で氏が接收問題を如何に處理するかは日本

大連海關問題
日本と無關係
外務當局の見解

【新京二十一日發電通】滿洲國の大連海關接收問題に關して我外務當局は

「大連海關問題は關東廳當局と支那政府乃至大連海關長との間の問題で日本政府には何等關係はない、明治四十年大連海關設置に際し日本國籍を有するものが任命され現在關本氏がその任にあり、氏は支那政府の官吏で氏が接收問題を如何に處理するかは日本

滿洲國人事異動
七百餘名に亙る

【新京二十一日發電通】滿洲國は人事行政刷新のため二十日の閣議で七百餘名の大異動を決定したが主なるもの左の如し

國務院總務廳人事處長　岡　喜七
參議府參議官長　澁井　辰雄
法制局長官　松木　俠
外交部次長　大藏　忠一
實業部次長　笠島　信一
交通部次長　齋藤　信
國務院總務廳長　阪谷　希一
國務院參議官長　笠川　藤吉

幹部の積極策は
旗揚を助成せん
成行き注目さる

【東京二十三日發電通】民政黨二十一日發電通】民政黨の山道襄一氏が東京ステーション・ホテルに政治研究所を設けたに付き黨幹部間に種々物議を醸してゐるので山道氏は二十一日幹部會は復黨運動者に對し手段で强むに決し、町田總裁以下から山道氏の政治研究所、小池氏の政黨研究會に解散を勧告し我之に應ぜねば已ならぬ、總裁は

最後の手段を執るとしても成るべく黨の分裂を少なからしむる爲め手段を盡す必要がある、而して

協議し

最後の手段を執るとしても成るべく黨の分裂を少なからしむる爲め手段を盡す必要がある、而して

山道氏、幹部を歴訪
各別に諒解を求む
例の政治研究會設立で

【東京二十三日發電通】民政黨二十一日發電通】民政黨の山道襄一氏が東京ステーション・ホテルに政治研究所を設けたに付き黨幹部間に種々物議を醸してゐるので山道氏は二十一日幹部會は復黨運動者に對し手段で强むに決し、町田總裁以下から山道氏の政治研究所、小池氏の政黨研究會に解散を勧告し我之を拒絶したる事實あるを以て、此の際斷然たる處置を採るの必要ありとし、總裁は

最後の手段を執るとしても成るべく黨の分裂を少なからしむる爲め手段を盡す必要がある、而して

協議し

上海兵工廠を閉鎖
職工二千五百を解雇
對日長期抵抗の爲めと宣傳

【上海二十一日發電通】國民政府軍政部は今回突如上海兵工廠を閉鎖閉止するに決定し三千五百名の職工解雇を發表した、閉鎖閉は

金部南京、漢口及同廣の製造

三兵工廠に分遣する筈である、支那政府は之を以て對日長期抵抗に入るる爲めに日本に敵せらるる恐れ

小國筋又もや
こそ〳〵と策動
十九ケ國繼續委員會の開會を前にして

【ゼネバ二十一日發電通】國際聯盟會の日支紛擾調査委員會委員長に關する法律的手續を踏むため二十二日十九ケ國理事會が開かるる

確定的

となり、その後一週間いて總會を開き委員會の決定に承認を與へる豫定であるが、

係爭を避けるものである

上では相當

強硬な

と態度されてゐる、然し大勢は依然リットン

歸朝後に於ける國際聯盟の態度

小山總務會長談

政黨については尚ほ可なりなくの懸案がのこり、若手すべき新事業が隨る多いと思ふ、吾人は從來の事業に對し、或は、家及び一般世人

が此際認識を一新し官民心を一に

して本島の此の良き使命遂行に向つて一層の勇躍を希望いたさねばならない。

新米國大使歡迎宴で
興深き日米戰否定論
石井菊次郎子の挨拶に對し
グルー氏も意味深長な答辭

【東京二十一日發電通】駐米國大使ジョセフ・クラーク・グルー氏の新任に際され、原上石井菊次郎子に歡迎の爲に於ての朝日新聞社主催の歡迎宴會を開いた

今日日米間に種々申傳を目的とした惡宣傳あるが如何に日米戰爭を否定するかといふ日米戰爭論の如きも若し萬一同戰爭が起り得るとせばそれは唯二つの場合である、即ち一は日本が西半球に容喙した場合であり、二は米國が日本の帝國發展への自然的發展を阻止せんと干渉した場合であるが、

日米間に重要な問題なし等言ふ事は自己を欺くものである

財政的見地から
協議を進む
四省事務次官會議

政治第二に關する四省事務次官會議は二十一日午後二時半首相官邸に開催、荒田司法次官、町田法制局長官及び有田外務、小幡商工、黒田

小國筋又もや
こそ〳〵と策動
十九ケ國繼續委員會の開會を前にして

【ゼネバ二十一日發電通】國際聯盟會の日支紛擾調査委員會委員長に關する法律的手續を踏むため二十二日十九ケ國理事會が開かるる

確定的

となり、その後一週間いて總會を開き委員會の決定に承認を與へる豫定であるが、

係爭を避けるものである

上では相當

強硬な

と態度されてゐる、然し大勢は依然リットン

歸朝後に於ける國際聯盟の態度

小山總務會長談

政黨については尚ほ可なりなくの懸案がのこり、若手すべき新事業が隨る多いと思ふ、吾人は從來の事業に對し、或は、家及び一般世人

が此際認識を一新し官民心を一に

して本島の此の良き使命遂行に向つて一層の勇躍を希望いたさねばならない。

英佛の對立から
ローザンヌ總會延期
大勢は佛案に有利

【ローザンヌ二十日發電通】ローザンヌ會議第四回總會は今夜短時間の會合の後二十一日の總會は延期されたい、この後の會議は今週中に

經し機會に相對立する英佛兩國

心に各國の意見を調整し妥協案を決定せんとする苦心しいが大勢は佛

フランス案に有利に向いてゐる

英佛衝突の因は
マック議長の演説

【ローザンヌ二十日發電通】四會議は二十一日發電通】ローザンヌ會議第四回總會は今夜短時間の會合の後二十一日の總會は延期されたい、この後の會議は今週中に

麦に議長の演説を中心に討議せんと主張した

對墺借款
三億志を決定

【ローザンヌ二十日發電通】墺國のオーストリア財政經濟委員會は二十一日午後二時半首相官邸に開催、荒田司法次官、町田法制局長官及び有田外務、小幡商工、黒田

墺國に於ける國際聯盟の態度

小山總務會長談

政黨については尚ほ可なりなくの懸案がのこり、若手すべき新事業が隨る多いと思ふ、吾人は從來の事業に對し、或は、家及び一般世人

が此際認識を一新し官民心を一に

して本島の此の良き使命遂行に向つて一層の勇躍を希望いたさねばならない。

内田滿鐵總裁
東京を出發
滿洲國要人ども會見
來月五日に歸京

【東京二十一日發電通】内田滿鐵總裁は二十一日午後九時四十五分

が、關係總裁會出來次第に直行、本庄軍

中川總督
憲兵分隊長招待
二十二日午餐會

中川總督は二十二日午前十時半より軍司部に於て目下關係中の全島憲兵分隊長會議に出席中の各地分隊

長十二名を官邸に招き會議室に於て一場の訓示をなし、引て食堂に於て午餐會を開くことゝなつた

麥收穫豫想
廿一日農林省發表

時な關係をやめ細な點まで調べ特に行きたいと思ひ、その爲めには世界中のマシの人が歡迎して此の主義精神を實現しやうではないかと

時局匡救の
具體案を調査
政友會で臨時總務會

【東京二十一日發電通】政友會は過般の議會に通過した時局匡救決議の具體的實現を期し、二十一日午後一時より本部に臨時總務會を開き次期議會まで擴大し實施者として最適當なる方法を講ずるため

一、農村救濟
一、貿易振興問題
一、米穀對策問題

等に就き既設の特別委員會、調査會を行ひ既設物、既設所合同、その他生産擴張總動員に關しては別に重要産業統制法調査委員會を設けるに意見の一致を見、二十三日總務部政務調査會議總合委員會に正式決定、を發すことゝし四時半散會した

滿洲國人事異動
七百餘名に亙る

【新京二十一日發電通】滿洲國は人事行政刷新のため二十日の閣議で七百餘名の大異動を決定したが主なるもの左の如し

國務院總務廳人事處長　岡　喜七
參議府參議官長　澁井　辰雄
法制局長官　松木　俠
外交部次長　大藏　忠一
實業部次長　笠島　信一
交通部次長　齋藤　信
國務院總務廳長　阪谷　希一
國務院參議官長　笠川　藤吉

大連海關問題は
日本と無關係
外務當局の見解

【新京二十一日發電通】滿洲國の大連海關接收問題に關して我外務當局は

「大連海關問題は關東廳當局と支那政府乃至大連海關長との間の問題で日本政府には何等關係はない、明治四十年大連海關設置に際し日本國籍を有するものが任命され現在關本氏がその任にあり、氏は支那政府の官吏で氏が接收問題を如何に處理するかは日本

滿洲國人事異動
七百餘名に亙る

【新京二十一日發電通】滿洲國は人事行政刷新のため二十日の閣議で七百餘名の大異動を決定したが主なるもの左の如し

國務院總務廳人事處長　岡　喜七
參議府參議官長　澁井　辰雄
法制局長官　松木　俠
外交部次長　大藏　忠一
實業部次長　笠島　信一
交通部次長　齋藤　信
國務院總務廳長　阪谷　希一
國務院參議官長　笠川　藤吉

内田滿鐵總裁
東京を出發
滿洲國要人ども會見
來月五日に歸京

【東京二十一日發電通】内田滿鐵總裁は二十一日午後九時四十五分

が、關係總裁會出來次第に直行、本庄軍

蔣、平漢線で
軍費を配給

【九江二十一日發電通】廬山にある蔣介石は二十六、七日頃下山して漢口に行き滿洲國の重變を協議の上漢口にて重要の配給を行ふことゝなつた

時局匡救の
具體案を調査
政友會で臨時總務會

【東京二十一日發電通】政友會は過般の議會に通過した時局匡救決議の具體的實現を期し、二十一日午後一時より本部に臨時總務會を開き次期議會まで擴大し實施者として最適當なる方法を講ずるため

一、農村救濟
一、貿易振興問題
一、米穀對策問題

等に就き既設の特別委員會、調査會を行ひ既設物、既設所合同、その他生産擴張總動員に關しては別に重要産業統制法調査委員會を設けるに意見の一致を見、二十三日總務部政務調査會議總合委員會に正式決定、を發すことゝし四時半散會した

内田滿鐵總裁
東京を出發
滿洲國要人ども會見
來月五日に歸京

【東京二十一日發電通】内田滿鐵總裁は二十一日午後九時四十五分

が、關係總裁會出來次第に直行、本庄軍

中川總督
憲兵分隊長招待
二十二日午餐會

中川總督は二十二日午前十時半より軍司部に於て目下關係中の全島憲兵分隊長會議に出席中の各地分隊

長十二名を官邸に招き會議室に於て一場の訓示をなし、引て食堂に於て午餐會を開くことゝなつた

麥收穫豫想
廿一日農林省發表

時な關係をやめ細な點まで調べ特に行きたいと思ひ、その爲めには世界中のマシの人が歡迎して此の主義精神を實現しやうではないかと

時局匡救の
具體案を調査
政友會で臨時總務會

【東京二十一日發電通】政友會は過般の議會に通過した時局匡救決議の具體的實現を期し、二十一日午後一時より本部に臨時總務會を開き次期議會まで擴大し實施者として最適當なる方法を講ずるため

一、農村救濟
一、貿易振興問題
一、米穀對策問題

最近の露滿關係
ロシア某要人語る

の爲めに人關せんとするを拒絶し、東支援助問題に對しても寧ろ緩歩的態度を執つてゐる、それのみか國内經濟發展を爲す等好意的態度を示してゐる事より推しても事實上交涉を意味せる事が伺ひ得らる、又ロシアと南京政府との復交は支那がロシアに對し

ロシアに於ける政府の名義を變更し

以て事實上の承認を與へてゐるが如き事を條件とするの意嚮を漏らしてゐる、ロシアと南京政府との復交は支那がロシアに對し

國民政府歳入出
豫算十億元
軍事費一億六千餘萬

新米國大使歡迎宴で
興深き日米戰否定論
石井菊次郎子の挨拶に對し
グルー氏も意味深長な答辭

【東京二十一日發電通】駐米國大使ジョセフ・クラーク・グルー氏の新任に際され、原上石井菊次郎子に歡迎の爲に於ての朝日新聞社主催の歡迎宴會を開いた

今日日米間に種々申傳を目的とした惡宣傳あるが如何に日米戰爭を否定するかといふ日米戰爭論の如きも若し萬一同戰爭が起り得るとせばそれは唯二つの場合である、即ち一は日本が西半球に容喙した場合であり、二は米國が日本の帝國發展への自然的發展を阻止せんと干渉した場合であるが、

日米間に重要な問題なし等言ふ事は自己を欺くものである

財政的見地から
協議を進む
四省事務次官會議

政治第二に關する四省事務次官會議は二十一日午後二時半首相官邸に開催、荒田司法次官、町田法制局長官及び有田外務、小幡商工、黒田

最近の露滿關係
ロシア某要人語る

の爲めに人關せんとするを拒絶し、東支援助問題に對しても寧ろ緩歩的態度を執つてゐる、それのみか國内經濟發展を爲す等好意的態度を示してゐる事より推しても事實上交涉を意味せる事が伺ひ得らる、又ロシアと南京政府との復交は支那がロシアに對し

ロシアに於ける政府の名義を變更し

以て事實上の承認を與へてゐるが如き事を條件とするの意嚮を漏らしてゐる、ロシアと南京政府との復交は支那がロシアに對し

國民政府歳入出
豫算十億元
軍事費一億六千餘萬

時局匡救の
具體案を調査
政友會で臨時總務會

【東京二十一日發電通】政友會は過般の議會に通過した時局匡救決議の具體的實現を期し、二十一日午後一時より本部に臨時總務會を開き次期議會まで擴大し實施者として最適當なる方法を講ずるため

一、農村救濟
一、貿易振興問題
一、米穀對策問題

人事
◇梅嶽少將山内聯隊中氏（馬公鎮港都司令官）二十一日發着ホテル投宿
◇鎮南馬公要塞部副官　同上
◇朝鮮有馬銀行頭取氏（日本銀行協會理事）同上
◇申法務次官氏　二十二日發南へ
◇大里制絲申社長　二十三日午後零時十九分發北に向ふ
◇上田新任從申檢察長　二十四日午後零時十四分新竹から從申に着任

爲替の落調
猶歇まず

【東京二十一日發電通】爲替の落調は大豪、英北清邦を除く四十六個爲替作院想像額は

大豪　七七三・二〇石
英　六・六一九・七二〇
小豪　六・六二二・三八〇

で前五ケ年平均額に比し大豪五分六厘增、英豪一分四厘減、小豪七分七厘增を示してゐる

人事
◇梅嶽少將山内聯隊中氏（馬公鎮港都司令官）二十一日發着ホテル投宿
◇鎮南馬公要塞部副官　同上
◇朝鮮有馬銀行頭取氏（日本銀行協會理事）同上
◇申法務次官氏　二十二日發南へ
◇大里制絲申社長　二十三日午後零時十九分發北に向ふ
◇上田新任從申檢察長　二十四日午後零時十四分新竹から從申に着任

爲替の落調
猶歇まず

【東京二十一日發電通】爲替の落調は大豪、英北清邦を除く四十六個爲替作院想像額は

大豪　七七三・二〇石
英　六・六一九・七二〇
小豪　六・六二二・三八〇

で前五ケ年平均額に比し大豪五分六厘增、英豪一分四厘減、小豪七分七厘增を示してゐる

場所　京町一丁目角（谷吳服店跡）
期間　六月二十二日ヨリ三十日迄（九日間）
新著優良　書籍十萬冊謝恩特價デー
臺灣書籍商組合有志聯合店
●新高堂●杉田書店●太陽堂●文明堂●大高書店●五店聯合

内科　皮膚科　性病科
千本醫院
台北市幸町一丁目（停車場通）
入院應需（電四〇八一番）

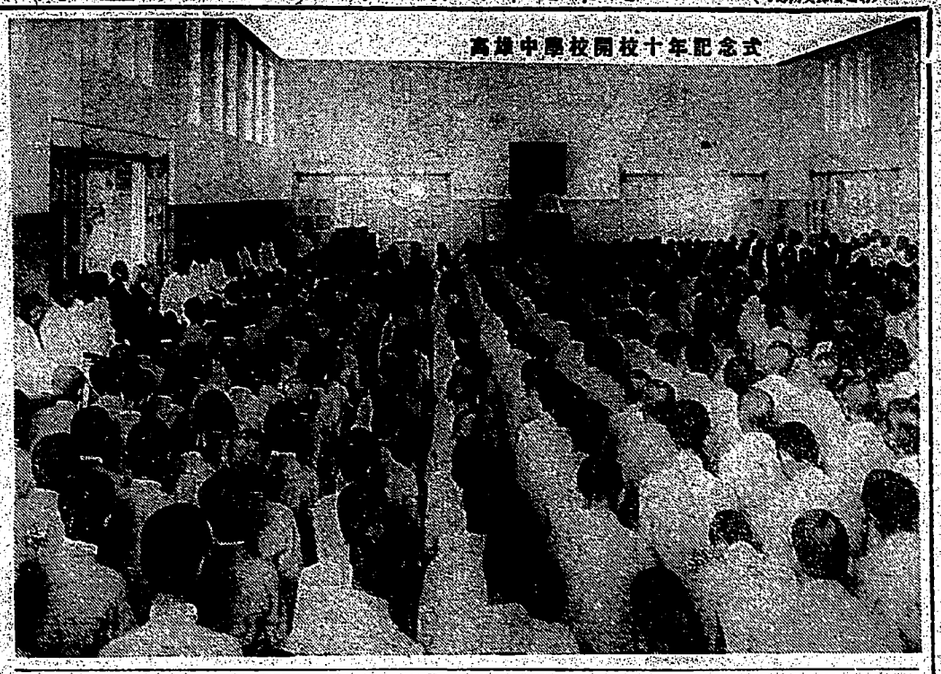
WHOOPEE SOAP
石鹸ウーピー王妃
ウーピーの
素肌に化粧は光る
久遠に若さを保つ

調味の煮
そも美味じく
すゝむお料理
調味の煮

解雇廣告
店員越智通義
右者勝手に依り本日限り解雇仕候間今後當店に一切關係無之此段廣告仕り候
昭和七年六月二十日
臺北市京町二丁目
越智智一支店

かるた家
臺灣一手
發賣元
臺北市京町二丁目五番地　六八九番
基隆郡宜蘭郡特約店募集◉
基隆市ヤス井堂
◉地方特約店募集◉

不景氣知らずの金儲
僅か三十五圓の特許キカイで日收五圓以上確實なラバーケーキ製造機賣出し
參百臺限り割引す
特許ラバーケーキ自動注入機



竈の火から 金山庄の大火

壯丁、青年團の努力で漸く鎮火 七棟全燒三棟半燒

二十日午前十時頃金山庄（旗山郡旗山街大字旗山字金山庄）の一角から發火、折柄の烈風に煽られ、火は四方に擴がつたが、當時に於ける消防組の活動、壯丁團員の應援に加へ必死に努力したが同家外七棟を全燒し、更に三棟半燒、一棟を燒失して午後一時三十分漸く鎮火した、損害は約三千圓で、原因は朝夕方の竈の火が風ふきの爲屋根に燃え移つたものであると

元支店長車夫外二名の 被疑者頑として緘默

臺銀高雄支店の盜難事件 既昔の某事件にも遡るか

低利資金で 市營住宅を建築

高雄法院支部設立に伴ひ 住宅の拂底を見越し

全島私鐵會議

屏東街役場で開催

鐵道部より戸水課長列席

惡運盡きた 烏日の强盜犯人

員林郡で逮捕さる

豚百四十頭を 密屠殺

業務部で檢擧

子供の 首飾專門の賊 臺南でも被害

巡査異動

臺中署各派出所に亙り二十三名

臺灣愛國號 愈々組立に著手

翼取付發動機据付終了

アルコール罐に 蠟燭の火が引火爆發

父は燒死、息子も大火傷 十九日朝松山の珍事

女を送つて 闇討を喰ふ

六月三日中州傳達式

再び混亂の賣氷戰

臺中州工場へ搬入中止交涉

新巷信組 役員會

花蓮港電話 特設申込

割當臺數突破

臺中座で 兩都上映

本紙讀者二割引

臺中寺の 豐川稻荷祭

二十三日擧行

前科二犯の賊 海山郡で逮捕

花蓮港軟式野球戰 元老揃ひて

小林市尹最初の 高雄市協議會

都市計畫重要問題協議

自動車事故

十九日後七時頃鳳山下埔ノ上公會堂前自動車商會前に於て

山下氏眞宗信仰 座談會

臺灣の大王 金儲の機

自動製菓子カツミ

藥新淋治 ルーゴルラウ

淋疾の豫防と治療に

總督の新任披露宴（二十日官邸にて）

新國家の出現と滿洲青年聯盟の活躍

―聯盟調査團を大和ホテルに訪問して決議文を提出―

滿洲唯一の［　］和ホテルに滯在中の聯盟調査團一行と親しく會見し日本青年として滿洲に於ける主張並に世界平和の大局よりして滿洲出現の必然なる所以、

（牽天にて小酒本社通信員）

滿洲唯一の［　］青年聯盟調査團一行が滿々たる［　］を抱いて［　］に入り［　］和ホテルに滯在中の聯盟調査團一行を大

獨立國を絶大なる決意を以つて支援せなければならない所以を力説し調査團諸君が

世界平和と

人道上の立場より滿洲國に對して確固たる認識を把握せられて完全なる發展のために發揮し且つ極々關與した上で次の如き決議文を手交したのである

昭和七年五月一日滿洲國建國に際し聯盟調査團諸君の滿洲國訪問を機會に滿洲國の同志七千の總意に基き

世界永遠の

平和確立を期せんため國際の組み決議を以て滿洲國は何等平和を愛好し世界人類の幸福の實現せんとする決議文の實現を思り滿洲を通して世界各國民に平等の機會を與へ經濟化り候

（以下略）

滿洲國存在

の理由其他國際上の參考資料ともなるべき事項を聽取して結果を報告したいといふ、而して決議文は次の如くである

世界平和確立に關する決議文

國際信義を

無視し滿洲國の獨立行爲に關して在滿百萬同胞のため人道的立場よりこの機會を放棄し滿洲の地に共存共榮の一大理想郷を創立し以て東洋永遠の平和を確保せんが爲めに日露戰役に於て全滿主戰場として全滿に於て全滿主戰場として世界平和の大局より

卿等の來滿

を衷心より歡び而して茲に謹んで、吾等は聯盟が極東北政權の承認に就き何等の實際が如何にネバに於て思惟されしものと無關あり非文明にして不合理極れるものなりしかを親しく現地の觀察により判明せられしことと信ず吾等は夙に滿蒙決求に苦しむ滿那民族のため聯盟

國際信義を

無視し滿洲國の獨立行爲に關して在滿百萬同胞のため人道的立場よりこの機會を放棄し滿洲の地に共存共榮の一大理想郷を創立し以て東洋永遠の平和を確保せんが爲めに日露戰役に於て全滿主戰場として全滿に於て全滿主戰場として世界平和の大局より

平和の使節

として滿洲國獨立國を承認せんが爲めに日露戰役に於て全滿主戰場として全滿に於て全滿主戰場として世界平和の大局より

世界平和確立に關する決議文

公平無私にして平和使節たる國際聯盟調査團諸君が滿洲國建國の眞相を認識し正義を基調として滿洲國の存立を絶對に支持し聯盟の精神を實現せんことを期せられんことを望む

昭和七年五月一日

滿洲青年聯盟

下痢の消退

腸カタル、下痢症は腸内容の腐敗と異常醗酵を主因とします殆るにビオフエルミン中の乳酸菌と糖化菌は腸内滿腔の微妙なる制腐作用と腸内調律、整腸作用とは相俟つて下痢に對し合理的治効を收め腸機能を正常に復せしめます且つその作用にも害性なる細物と異り制作用を示さや、通用によつて全々腸を强壯ならしめます。

快適な便通

ビオフエルミン中の乳酸菌は整腸作用を營み消化不良に有効なるのみでなく、糖化菌は腸内滿腔及び蛋白質消化作用を有し腸の蠕動官能を旺盛ならしめ從つて常習便秘に對し的確なる效果を見もべく又排便の惡臭を去り敏腸腹部膨滿を調整して不快感を除り心身を爽快ならしめます。

小兒腸疾患に

乳小兒腸疾患はお乳の過飲、腐敗せる牛乳、消化の惡い不適當な食餌、寒冷等が主なる原因であります。即ち腸内に異常醗酵或は腐敗性變化を招來し又容易に有害細菌に侵され症狀危險となります。小兒下痢、食物中毒、腸冷性下痢、便秘、消化障害等にビオフエルミンは最も有効で無害安全、且つ甚だ便利であります。

夏期惡疫に

突如として小兒の生命を奪ふ疫痢、危險なる赤痢、腸チフス、コレラ等の夏季惡性腸疾患は梅雨期を劃して急に發病します。これは病原菌の繁殖に好都合な氣候のせいにもよるが腐敗性食餌の攝取に原因することも否めない。この際整腸、消化、整腸の作用を併有するビオフエルミンの應用は豫防並に健康保持上重大なる役割を演じます。

ビオフエルミン

腸内殺菌・整腸消化劑

―官公私立大病院、知名醫家御指定―

發賣元　大阪市東區道修町　株式會社　武田長兵衛商店

製造元　神戸市林田區二丁目　株式會社　神戸衛生實驗所

（廣告文の終末に總販賣店あり）

本舗　歐洲渡邊輝綱藥房

（電話京橋六〇七七番）　東京市麻布區龍土町一番地

7—13

身の上相談

相談相手もなく思案に餘る諸君上の問題で御相談になりたい方は手紙で身の上相談係宛で御申出下さい御話や面會はお斷りします

下宿屋の女中、主婦が怨めしい

私はある下宿屋の女中で御座います、私は內地から來て一年にもなります、又現在の家へ入つて參つてこの方、私が內地に居た時は四時半から五時までには必ず起きて居りましたが、こちらへ參りましてからは六時までは寢て居ります、朝が遲いと申しましても、私が朝寢坊だからではありません、朝は誰よりも早く起きてくれと申しますし、私の寢て居るのに一時間も二時間も前から起きて居ります、それでも、私が朝寢坊だからと申しまして、ガミガミ小言を申されますし、又ほかの女中さんからも一寸遲れますと、ノロマだとか、グズだとか申されますし、私は內地に居た時は、決してこんなに怒られた事はありませんし、又現在の家へ入つてからも、こんなに怒られた事はありません

米國にも「我國にも」習に倣つて

不動産取引所 現下の趨勢に鑑みて 設置問題再び擡頭

不動産取引所設立問題は屢〻の如く勃興その都度各方面の反對に遭ひ或は實現の運びに至らずして葬られたが、今回は實業界の一部に於て何故か熱心に唱へ出され、去る十七日商工會議所に於ても之が研究に着手することとなつたが、之れ等の人々は如何なる理由に基き之が設置を必要とするか、又現下の情勢に於て果して其の實現を見るの時機に達してゐるか、更に又其の設置の暁に於ける取引所の組織如何等に關し、本社は左記の如き數項に亘り質問を發したるに對し、左の如き回答に接した

一、取引所設置の必要を認むる理由如何

二、取引所の組織如何

三、取引所の設置を必要とする時機如何

四、取引所の設置を必要とする場所如何

五、取引所の設置を必要とする物品如何

六、取引所の設置を必要とする理由如何

七、取引所の設置を必要とする時機如何

八、取引所の設置を必要とする場所如何

九、取引所の設置を必要とする物品如何

十、取引所の設置を必要とする理由如何

十一、取引所の設置を必要とする時機如何

十二、取引所の設置を必要とする場所如何

十三、取引所の設置を必要とする物品如何

十四、取引所の設置を必要とする理由如何

十五、取引所の設置を必要とする時機如何

十六、取引所の設置を必要とする場所如何

十七、取引所の設置を必要とする物品如何

十八、取引所の設置を必要とする理由如何

十九、取引所の設置を必要とする時機如何

二十、取引所の設置を必要とする場所如何

二十一、取引所の設置を必要とする物品如何

二十二、取引所の設置を必要とする理由如何

二十三、取引所の設置を必要とする時機如何

二十四、取引所の設置を必要とする場所如何

二十五、取引所の設置を必要とする物品如何

二十六、取引所の設置を必要とする理由如何

二十七、取引所の設置を必要とする時機如何

二十八、取引所の設置を必要とする場所如何

二十九、取引所の設置を必要とする物品如何

三十、取引所の設置を必要とする理由如何

三十一、取引所の設置を必要とする時機如何

三十二、取引所の設置を必要とする場所如何

三十三、取引所の設置を必要とする物品如何

三十四、取引所の設置を必要とする理由如何

三十五、取引所の設置を必要とする時機如何

三十六、取引所の設置を必要とする場所如何

三十七、取引所の設置を必要とする物品如何

三十八、取引所の設置を必要とする理由如何

三十九、取引所の設置を必要とする時機如何

四十、取引所の設置を必要とする場所如何

四十一、取引所の設置を必要とする物品如何

四十二、取引所の設置を必要とする理由如何

四十三、取引所の設置を必要とする時機如何

四十四、取引所の設置を必要とする場所如何

四十五、取引所の設置を必要とする物品如何

四十六、取引所の設置を必要とする理由如何

四十七、取引所の設置を必要とする時機如何

四十八、取引所の設置を必要とする場所如何

四十九、取引所の設置を必要とする物品如何

五十、取引所の設置を必要とする理由如何

五十一、取引所の設置を必要とする時機如何

五十二、取引所の設置を必要とする場所如何

五十三、取引所の設置を必要とする物品如何

五十四、取引所の設置を必要とする理由如何

五十五、取引所の設置を必要とする時機如何

五十六、取引所の設置を必要とする場所如何

五十七、取引所の設置を必要とする物品如何

五十八、取引所の設置を必要とする理由如何

五十九、取引所の設置を必要とする時機如何

六十、取引所の設置を必要とする場所如何

六十一、取引所の設置を必要とする物品如何

六十二、取引所の設置を必要とする理由如何

六十三、取引所の設置を必要とする時機如何

六十四、取引所の設置を必要とする場所如何

六十五、取引所の設置を必要とする物品如何

六十六、取引所の設置を必要とする理由如何

六十七、取引所の設置を必要とする時機如何

六十八、取引所の設置を必要とする場所如何

六十九、取引所の設置を必要とする物品如何

七十、取引所の設置を必要とする理由如何

七十一、取引所の設置を必要とする時機如何

七十二、取引所の設置を必要とする場所如何

七十三、取引所の設置を必要とする物品如何

七十四、取引所の設置を必要とする理由如何

七十五、取引所の設置を必要とする時機如何

七十六、取引所の設置を必要とする場所如何

七十七、取引所の設置を必要とする物品如何

七十八、取引所の設置を必要とする理由如何

七十九、取引所の設置を必要とする時機如何

八十、取引所の設置を必要とする場所如何

八十一、取引所の設置を必要とする物品如何

八十二、取引所の設置を必要とする理由如何

八十三、取引所の設置を必要とする時機如何

八十四、取引所の設置を必要とする場所如何

八十五、取引所の設置を必要とする物品如何

八十六、取引所の設置を必要とする理由如何

八十七、取引所の設置を必要とする時機如何

八十八、取引所の設置を必要とする場所如何

八十九、取引所の設置を必要とする物品如何

九十、取引所の設置を必要とする理由如何

九十一、取引所の設置を必要とする時機如何

九十二、取引所の設置を必要とする場所如何

九十三、取引所の設置を必要とする物品如何

九十四、取引所の設置を必要とする理由如何

九十五、取引所の設置を必要とする時機如何

九十六、取引所の設置を必要とする場所如何

九十七、取引所の設置を必要とする物品如何

九十八、取引所の設置を必要とする理由如何

九十九、取引所の設置を必要とする時機如何

百、取引所の設置を必要とする場所如何

百一、取引所の設置を必要とする物品如何

百二、取引所の設置を必要とする理由如何

百三、取引所の設置を必要とする時機如何

百四、取引所の設置を必要とする場所如何

百五、取引所の設置を必要とする物品如何

百六、取引所の設置を必要とする理由如何

百七、取引所の設置を必要とする時機如何

百八、取引所の設置を必要とする場所如何

百九、取引所の設置を必要とする物品如何

百十、取引所の設置を必要とする理由如何

百十一、取引所の設置を必要とする時機如何

百十二、取引所の設置を必要とする場所如何

百十三、取引所の設置を必要とする物品如何

百十四、取引所の設置を必要とする理由如何

百十五、取引所の設置を必要とする時機如何

百十六、取引所の設置を必要とする場所如何

百十七、取引所の設置を必要とする物品如何

百十八、取引所の設置を必要とする理由如何

百十九、取引所の設置を必要とする時機如何

百二十、取引所の設置を必要とする場所如何

百二十一、取引所の設置を必要とする物品如何

百二十二、取引所の設置を必要とする理由如何

百二十三、取引所の設置を必要とする時機如何

百二十四、取引所の設置を必要とする場所如何

百二十五、取引所の設置を必要とする物品如何

百二十六、取引所の設置を必要とする理由如何

百二十七、取引所の設置を必要とする時機如何

百二十八、取引所の設置を必要とする場所如何

百二十九、取引所の設置を必要とする物品如何

百三十、取引所の設置を必要とする理由如何

百三十一、取引所の設置を必要とする時機如何

百三十二、取引所の設置を必要とする場所如何

百三十三、取引所の設置を必要とする物品如何

百三十四、取引所の設置を必要とする理由如何

百三十五、取引所の設置を必要とする時機如何

百三十六、取引所の設置を必要とする場所如何

百三十七、取引所の設置を必要とする物品如何

百三十八、取引所の設置を必要とする理由如何

百三十九、取引所の設置を必要とする時機如何

百四十、取引所の設置を必要とする場所如何

百四十一、取引所の設置を必要とする物品如何

百四十二、取引所の設置を必要とする理由如何

百四十三、取引所の設置を必要とする時機如何

百四十四、取引所の設置を必要とする場所如何

百四十五、取引所の設置を必要とする物品如何

百四十六、取引所の設置を必要とする理由如何

百四十七、取引所の設置を必要とする時機如何

百四十八、取引所の設置を必要とする場所如何

百四十九、取引所の設置を必要とする物品如何

百五十、取引所の設置を必要とする理由如何

百五十一、取引所の設置を必要とする時機如何

百五十二、取引所の設置を必要とする場所如何

百五十三、取引所の設置を必要とする物品如何

百五十四、取引所の設置を必要とする理由如何

百五十五、取引所の設置を必要とする時機如何

百五十六、取引所の設置を必要とする場所如何

百五十七、取引所の設置を必要とする物品如何

百五十八、取引所の設置を必要とする理由如何

百五十九、取引所の設置を必要とする時機如何

百六十、取引所の設置を必要とする場所如何

百六十一、取引所の設置を必要とする物品如何

百六十二、取引所の設置を必要とする理由如何

百六十三、取引所の設置を必要とする時機如何

百六十四、取引所の設置を必要とする場所如何

百六十五、取引所の設置を必要とする物品如何

百六十六、取引所の設置を必要とする理由如何

百六十七、取引所の設置を必要とする時機如何

百六十八、取引所の設置を必要とする場所如何

百六十九、取引所の設置を必要とする物品如何

百七十、取引所の設置を必要とする理由如何

百七十一、取引所の設置を必要とする時機如何

百七十二、取引所の設置を必要とする場所如何

百七十三、取引所の設置を必要とする物品如何

百七十四、取引所の設置を必要とする理由如何

百七十五、取引所の設置を必要とする時機如何

百七十六、取引所の設置を必要とする場所如何

百七十七、取引所の設置を必要とする物品如何

百七十八、取引所の設置を必要とする理由如何

百七十九、取引所の設置を必要とする時機如何

百八十、取引所の設置を必要とする場所如何

百八十一、取引所の設置を必要とする物品如何

百八十二、取引所の設置を必要とする理由如何

百八十三、取引所の設置を必要とする時機如何

百八十四、取引所の設置を必要とする場所如何

百八十五、取引所の設置を必要とする物品如何

百八十六、取引所の設置を必要とする理由如何

百八十七、取引所の設置を必要とする時機如何

百八十八、取引所の設置を必要とする場所如何

百八十九、取引所の設置を必要とする物品如何

百九十、取引所の設置を必要とする理由如何

百九十一、取引所の設置を必要とする時機如何

百九十二、取引所の設置を必要とする場所如何

百九十三、取引所の設置を必要とする物品如何

百九十四、取引所の設置を必要とする理由如何

百九十五、取引所の設置を必要とする時機如何

百九十六、取引所の設置を必要とする場所如何

百九十七、取引所の設置を必要とする物品如何

百九十八、取引所の設置を必要とする理由如何

百九十九、取引所の設置を必要とする時機如何

二百、取引所の設置を必要とする場所如何

二百一、取引所の設置を必要とする物品如何

二百二、取引所の設置を必要とする理由如何

二百三、取引所の設置を必要とする時機如何

二百四、取引所の設置を必要とする場所如何

二百五、取引所の設置を必要とする物品如何

二百六、取引所の設置を必要とする理由如何

二百七、取引所の設置を必要とする時機如何

二百八、取引所の設置を必要とする場所如何

二百九、取引所の設置を必要とする物品如何

二百十、取引所の設置を必要とする理由如何

二百十一、取引所の設置を必要とする時機如何

二百十二、取引所の設置を必要とする場所如何

二百十三、取引所の設置を必要とする物品如何

二百十四、取引所の設置を必要とする理由如何

二百十五、取引所の設置を必要とする時機如何

二百十六、取引所の設置を必要とする場所如何

二百十七、取引所の設置を必要とする物品如何

二百十八、取引所の設置を必要とする理由如何

二百十九、取引所の設置を必要とする時機如何

二百二十、取引所の設置を必要とする場所如何

二百二十一、取引所の設置を必要とする物品如何

二百二十二、取引所の設置を必要とする理由如何

二百二十三、取引所の設置を必要とする時機如何

二百二十四、取引所の設置を必要とする場所如何

二百二十五、取引所の設置を必要とする物品如何

二百二十六、取引所の設置を必要とする理由如何

二百二十七、取引所の設置を必要とする時機如何

二百二十八、取引所の設置を必要とする場所如何

二百二十九、取引所の設置を必要とする物品如何

二百三十、取引所の設置を必要とする理由如何

二百三十一、取引所の設置を必要とする時機如何

二百三十二、取引所の設置を必要とする場所如何

二百三十三、取引所の設置を必要とする物品如何

二百三十四、取引所の設置を必要とする理由如何

二百三十五、取引所の設置を必要とする時機如何

二百三十六、取引所の設置を必要とする場所如何

二百三十七、取引所の設置を必要とする物品如何

二百三十八、取引所の設置を必要とする理由如何

二百三十九、取引所の設置を必要とする時機如何

二百四十、取引所の設置を必要とする場所如何

二百四十一、取引所の設置を必要とする物品如何

二百四十二、取引所の設置を必要とする理由如何

二百四十三、取引所の設置を必要とする時機如何

二百四十四、取引所の設置を必要とする場所如何

二百四十五、取引所の設置を必要とする物品如何

二百四十六、取引所の設置を必要とする理由如何

二百四十七、取引所の設置を必要とする時機如何

二百四十八、取引所の設置を必要とする場所如何

二百四十九、取引所の設置を必要とする物品如何

二百五十、取引所の設置を必要とする理由如何

二百五十一、取引所の設置を必要とする時機如何

二百五十二、取引所の設置を必要とする場所如何

二百五十三、取引所の設置を必要とする物品如何

二百五十四、取引所の設置を必要とする理由如何

二百五十五、取引所の設置を必要とする時機如何

二百五十六、取引所の設置を必要とする場所如何

二百五十七、取引所の設置を必要とする物品如何

二百五十八、取引所の設置を必要とする理由如何

二百五十九、取引所の設置を必要とする時機如何

二百六十、取引所の設置を必要とする場所如何

二百六十一、取引所の設置を必要とする物品如何

二百六十二、取引所の設置を必要とする理由如何

二百六十三、取引所の設置を必要とする時機如何

二百六十四、取引所の設置を必要とする場所如何

二百六十五、取引所の設置を必要とする物品如何

二百六十六、取引所の設置を必要とする理由如何

二百六十七、取引所の設置を必要とする時機如何

二百六十八、取引所の設置を必要とする場所如何

二百六十九、取引所の設置を必要とする物品如何

二百七十、取引所の設置を必要とする理由如何

二百七十一、取引所の設置を必要とする時機如何

二百七十二、取引所の設置を必要とする場所如何

二百七十三、取引所の設置を必要とする物品如何

二百七十四、取引所の設置を必要とする理由如何

二百七十五、取引所の設置を必要とする時機如何

二百七十六、取引所の設置を必要とする場所如何

二百七十七、取引所の設置を必要とする物品如何

二百七十八、取引所の設置を必要とする理由如何

二百七十九、取引所の設置を必要とする時機如何

二百八十、取引所の設置を必要とする場所如何

二百八十一、取引所の設置を必要とする物品如何

二百八十二、取引所の設置を必要とする理由如何

二百八十三、取引所の設置を必要とする時機如何

二百八十四、取引所の設置を必要とする場所如何

二百八十五、取引所の設置を必要とする物品如何

二百八十六、取引所の設置を必要とする理由如何

二百八十七、取引所の設置を必要とする時機如何

二百八十八、取引所の設置を必要とする場所如何

二百八十九、取引所の設置を必要とする物品如何

二百九十、取引所の設置を必要とする理由如何

二百九十一、取引所の設置を必要とする時機如何

二百九十二、取引所の設置を必要とする場所如何

二百九十三、取引所の設置を必要とする物品如何

二百九十四、取引所の設置を必要とする理由如何

二百九十五、取引所の設置を必要とする時機如何

二百九十六、取引所の設置を必要とする場所如何

二百九十七、取引所の設置を必要とする物品如何

二百九十八、取引所の設置を必要とする理由如何

二百九十九、取引所の設置を必要とする時機如何

三百、取引所の設置を必要とする場所如何

三百一、取引所の設置を必要とする物品如何

三百二、取引所の設置を必要とする理由如何

三百三、取引所の設置を必要とする時機如何

三百四、取引所の設置を必要とする場所如何

三百五、取引所の設置を必要とする物品如何

三百六、取引所の設置を必要とする理由如何

三百七、取引所の設置を必要とする時機如何

三百八、取引所の設置を必要とする場所如何

三百九、取引所の設置を必要とする物品如何

三百十、取引所の設置を必要とする理由如何

三百十一、取引所の設置を必要とする時機如何

三百十二、取引所の設置を必要とする場所如何

三百十三、取引所の設置を必要とする物品如何

三百十四、取引所の設置を必要とする理由如何

三百十五、取引所の設置を必要とする時機如何

三百十六、取引所の設置を必要とする場所如何

三百十七、取引所の設置を必要とする物品如何

三百十八、取引所の設置を必要とする理由如何

三百十九、取引所の設置を必要とする時機如何

三百二十、取引所の設置を必要とする場所如何

三百二十一、取引所の設置を必要とする物品如何

三百二十二、取引所の設置を必要とする理由如何

三百二十三、取引所の設置を必要とする時機如何

三百二十四、取引所の設置を必要とする場所如何

三百二十五、取引所の設置を必要とする物品如何

三百二十六、取引所の設置を必要とする理由如何

三百二十七、取引所の設置を必要とする時機如何

三百二十八、取引所の設置を必要とする場所如何

三百二十九、取引所の設置を必要とする物品如何

三百三十、取引所の設置を必要とする理由如何

三百三十一、取引所の設置を必要とする時機如何

三百三十二、取引所の設置を必要とする場所如何

三百三十三、取引所の設置を必要とする物品如何

三百三十四、取引所の設置を必要とする理由如何

三百三十五、取引所の設置を必要とする時機如何

三百三十六、取引所の設置を必要とする場所如何

三百三十七、取引所の設置を必要とする物品如何

三百三十八、取引所の設置を必要とする理由如何

三百三十九、取引所の設置を必要とする時機如何

三百四十、取引所の設置を必要とする場所如何

三百四十一、取引所の設置を必要とする物品如何

三百四十二、取引所の設置を必要とする理由如何

三百四十三、取引所の設置を必要とする時機如何

三百四十四、取引所の設置を必要とする場所如何

三百四十五、取引所の設置を必要とする物品如何

三百四十六、取引所の設置を必要とする理由如何

三百四十七、取引所の設置を必要とする時機如何

三百四十八、取引所の設置を必要とする場所如何

三百四十九、取引所の設置を必要とする物品如何

三百五十、取引所の設置を必要とする理由如何

三百五十一、取引所の設置を必要とする時機如何

三百五十二、取引所の設置を必要とする場所如何

三百五十三、取引所の設置を必要とする物品如何

三百五十四、取引所の設置を必要とする理由如何

三百五十五、取引所の設置を必要とする時機如何

三百五十六、取引所の設置を必要とする場所如何

三百五十七、取引所の設置を必要とする物品如何

三百五十八、取引所の設置を必要とする理由如何

三百五十九、取引所の設置を必要とする時機如何

三百六十、取引所の設置を必要とする場所如何

三百六十一、取引所の設置を必要とする物品如何

三百六十二、取引所の設置を必要とする理由如何

三百六十三、取引所の設置を必要とする時機如何

三百六十四、取引所の設置を必要とする場所如何

三百六十五、取引所の設置を必要とする物品如何

三百六十六、取引所の設置を必要とする理由如何

三百六十七、取引所の設置を必要とする時機如何

三百六十八、取引所の設置を必要とする場所如何

三百六十九、取引所の設置を必要とする物品如何

三百七十、取引所の設置を必要とする理由如何

三百七十一、取引所の設置を必要とする時機如何

三百七十二、取引所の設置を必要とする場所如何

三百七十三、取引所の設置を必要とする物品如何

三百七十四、取引所の設置を必要とする理由如何

三百七十五、取引所の設置を必要とする時機如何

三百七十六、取引所の設置を必要とする場所如何

三百七十七、取引所の設置を必要とする物品如何

三百七十八、取引所の設置を必要とする理由如何

三百七十九、取引所の設置を必要とする時機如何

三百八十、取引所の設置を必要とする場所如何

三百八十一、取引所の設置を必要とする物品如何

三百八十二、取引所の設置を必要とする理由如何

三百八十三、取引所の設置を必要とする時機如何

三百八十四、取引所の設置を必要とする場所如何

三百八十五、取引所の設置を必要とする物品如何

三百八十六、取引所の設置を必要とする理由如何

三百八十七、取引所の設置を必要とする時機如何

三百八十八、取引所の設置を必要とする場所如何

三百八十九、取引所の設置を必要とする物品如何

三百九十、取引所の設置を必要とする理由如何

三百九十一、取引所の設置を必要とする時機如何

三百九十二、取引所の設置を必要とする場所如何

三百九十三、取引所の設置を必要とする物品如何

三百九十四、取引所の設置を必要とする理由如何

三百九十五、取引所の設置を必要とする時機如何

三百九十六、取引所の設置を必要とする場所如何

三百九十七、取引所の設置を必要とする物品如何

三百九十八、取引所の設置を必要とする理由如何

三百九十九、取引所の設置を必要とする時機如何

四百、取引所の設置を必要とする場所如何

四百一、取引所の設置を必要とする物品如何

四百二、取引所の設置を必要とする理由如何

四百三、取引所の設置を必要とする時機如何

四百四、取引所の設置を必要とする場所如何

四百五、取引所の設置を必要とする物品如何

四百六、取引所の設置を必要とする理由如何

四百七、取引所の設置を必要とする時機如何

四百八、取引所の設置を必要とする場所如何

四百九、取引所の設置を必要とする物品如何

四百十、取引所の設置を必要とする理由如何

四百十一、取引所の設置を必要とする時機如何

四百十二、取引所の設置を必要とする場所如何

四百十三、取引所の設置を必要とする物品如何

四百十四、取引所の設置を必要とする理由如何

四百十五、取引所の設置を必要とする時機如何

四百十六、取引所の設置を必要とする場所如何

四百十七、取引所の設置を必要とする物品如何

四百十八、取引所の設置を必要とする理由如何

四百十九、取引所の設置を必要とする時機如何

四百二十、取引所の設置を必要とする場所如何

四百二十一、取引所の設置を必要とする物品如何

四百二十二、取引所の設置を必要とする理由如何

四百二十三、取引所の設置を必要とする時機如何

四百二十四、取引所の設置を必要とする場所如何

四百二十五、取引所の設置を必要とする物品如何

四百二十六、取引所の設置を必要とする理由如何

四百二十七、取引所の設置を必要とする時機如何

四百二十八、取引所の設置を必要とする場所如何

四百二十九、取引所の設置を必要とする物品如何

四百三十、取引所の設置を必要とする理由如何

四百三十一、取引所の設置を必要とする時機如何

四百三十二、取引所の設置を必要とする場所如何

四百三十三、取引所の設置を必要とする物品如何

四百三十四、取引所の設置を必要とする理由如何

四百三十五、取引所の設置を必要とする時機如何

四百三十六、取引所の設置を必要とする場所如何

四百三十七、取引所の設置を必要とする物品如何

四百三十八、取引所の設置を必要とする理由如何

四百三十九、取引所の設置を必要とする時機如何

四百四十、取引所の設置を必要とする場所如何

四百四十一、取引所の設置を必要とする物品如何

四百四十二、取引所の設置を必要とする理由如何

四百四十三、取引所の設置を必要とする時機如何

四百四十四、取引所の設置を必要とする場所如何

四百四十五、取引所の設置を必要とする物品如何

四百四十六、取引所の設置を必要とする理由如何

四百四十七、取引所の設置を必要とする時機如何

四百四十八、取引所の設置を必要とする場所如何

四百四十九、取引所の設置を必要とする物品如何

四百五十、取引所の設置を必要とする理由如何

四百五十一、取引所の設置を必要とする時機如何

四百五十二、取引所の設置を必要とする場所如何

四百五十三、取引所の設置を必要とする物品如何

四百五十四、取引所の設置を必要とする理由如何

四百五十五、取引所の設置を必要とする時機如何

四百五十六、取引所の設置を必要とする場所如何

四百五十七、取引所の設置を必要とする物品如何

四百五十八、取引所の設置を必要とする理由如何

四百五十九、取引所の設置を必要とする時機如何

四百六十、取引所の設置を必要とする場所如何

四百六十一、取引所の設置を必要とする物品如何

四百六十二、取引所の設置を必要とする理由如何

四百六十三、取引所の設置を必要とする時機如何

四百六十四、取引所の設置を必要とする場所如何

四百六十五、取引所の設置を必要とする物品如何

四百六十六、取引所の設置を必要とする理由如何

四百六十七、取引所の設置を必要とする時機如何

四百六十八、取引所の設置を必要とする場所如何

四百六十九、取引所の設置を必要とする物品如何

四百七十、取引所の設置を必要とする理由如何

四百七十一、取引所の設置を必要とする時機如何

四百七十二、取引所の設置を必要とする場所如何

四百七十三、取引所の設置を必要とする物品如何

四百七十四、取引所の設置を必要とする理由如何

四百七十五、取引所の設置を必要とする時機如何

四百七十六、取引所の設置を必要とする場所如何

四百七十七、取引所の設置を必要とする物品如何

四百七十八、取引所の設置を必要とする理由如何

四百七十九、取引所の設置を必要とする時機如何

四百八十、取引所の設置を必要とする場所如何

四百八十一、取引所の設置を必要とする物品如何

四百八十二、取引所の設置を必要とする理由如何

四百八十三、取引所の設置を必要とする時機如何

四百八十四、取引所の設置を必要とする場所如何

四百八十五、取引所の設置を必要とする物品如何

四百八十六、取引所の設置を必要とする理由如何

四百八十七、取引所の設置を必要とする時機如何

四百八十八、取引所の設置を必要とする場所如何

四百八十九、取引所の設置を必要とする物品如何

四百九十、取引所の設置を必要とする理由如何

四百九十一、取引所の設置を必要とする時機如何

四百九十二、取引所の設置を必要とする場所如何

四百九十三、取引所の設置を必要とする物品如何

四百九十四、取引所の設置を必要とする理由如何

四百九十五、取引所の設置を必要とする時機如何

四百九十六、取引所の設置を必要とする場所如何

四百九十七、取引所の設置を必要とする物品如何

四百九十八、取引所の設置を必要とする理由如何

四百九十九、取引所の設置を必要とする時機如何

五百、取引所の設置を必要とする場所如何

五百一、取引所の設置を必要とする物品如何

五百二、取引所の設置を必要とする理由如何

五百三、取引所の設置を必要とする時機如何

五百四、取引所の設置を必要とする場所如何

五百五、取引所の設置を必要とする物品如何

五百六、取引所の設置を必要とする理由如何

五百七、取引所の設置を必要とする時機如何

五百八、取引所の設置を必要とする場所如何

五百九、取引所の設置を必要とする物品如何

五百十、取引所の設置を必要とする理由如何

五百十一、取引所の設置を必要とする時機如何

五百十二、取引所の設置を必要とする場所如何

五百十三、取引所の設置を必要とする物品如何

五百十四、取引所の設置を必要とする理由如何

五百十五、取引所の設置を必要とする時機如何

五百十六、取引所の設置を必要とする場所如何

五百十七、取引所の設置を必要とする物品如何

五百十八、取引所の設置を必要とする理由如何

五百十九、取引所の設置を必要とする時機如何

五百二十、取引所の設置を必要とする場所如何

五百二十一、取引所の設置を必要とする物品如何

五百二十二、取引所の設置を必要とする理由如何

五百二十三、取引所の設置を必要とする時機如何

五百二十四、取引所の設置を必要とする場所如何

五百二十五、取引所の設置を必要とする物品如何

五百二十六、取引所の設置を必要とする理由如何

五百二十七、取引所の設置を必要とする時機如何

五百二十八、取引所の設置を必要とする場所如何

五百二十九、取引所の設置を必要とする物品如何

五百三十、取引所の設置を必要とする理由如何

五百三十一、取引所の設置を必要とする時機如何

五百三十二、取引所の設置を必要とする場所如何

五百三十三、取引所の設置を必要とする物品如何

五百三十四、取引所の設置を必要とする理由如何

五百三十五、取引所の設置を必要とする時機如何

五百三十六、取引所の設置を必要とする場所如何

五百三十七、取引所の設置を必要とする物品如何

五百三十八、取引所の設置を必要とする理由如何

五百三十九、取引所の設置を必要とする時機如何

五百四十、取引所の設置を必要とする場所如何

五百四十一、取引所の設置を必要とする物品如何

五百四十二、取引所の設置を必要とする理由如何

五百四十三、取引所の設置を必要とする時機如何

五百四十四、取引所の設置を必要とする場所如何

五百四十五、取引所の設置を必要とする物品如何

五百四十六、取引所の設置を必要とする理由如何

五百四十七、取引所の設置を必要とする時機如何

五百四十八、取引所の設置を必要とする場所如何

五百四十九、取引所の設置を必要とする物品如何

五百五十、取引所の設置を必要とする理由如何

五百五十一、取引所の設置を必要とする時機如何

五百五十二、取引所の設置を必要とする場所如何

五百五十三、取引所の設置を必要とする物品如何

五百五十四、取引所の設置を必要とする理由如何

五百五十五、取引所の設置を必要とする時機如何

五百五十六、取引所の設置を必要とする場所如何

五百五十七、取引所の設置を必要とする物品如何

五百五十八、取引所の設置を必要とする理由如何

五百五十九、取引所の設置を必要とする時機如何

五百六十、取引所の設置を必要とする場所如何

五百六十一、取引所の設置を必要とする物品如何

五百六十二、取引所の設置を必要とする理由如何

五百六十三、取引所の設置を必要とする時機如何

五百六十四、取引所の設置を必要とする場所如何

五百六十五、取引所の設置を必要とする物品如何

五百六十六、取引所の設置を必要とする理由如何

五百六十七、取引所の設置を必要とする時機如何

五百六十八、取引所の設置を必要とする場所如何

五百六十九、取引所の設置を必要とする物品如何

五百七十、取引所の設置を必要とする理由如何

五百七十一、取引所の設置を必要とする時機如何

五百七十二、取引所の設置を必要とする場所如何

五百七十三、取引所の設置を必要とする物品如何

五百七十四、取引所の設置を必要とする理由如何

五百七十五、取引所の設置を必要とする時機如何

五百七十六、取引所の設置を必要とする場所如何

五百七十七、取引所の設置を必要とする物品如何

五百七十八、取引所の設置を必要とする理由如何

五百七十九、取引所の設置を必要とする時機如何

五百八十、取引所の設置を必要とする場所如何

五百八十一、取引所の設置を必要とする物品如何

五百八十二、取引所の設置を必要とする理由如何

五百八十三、取引所の設置を必要とする時機如何

五百八十四、取引所の設置を必要とする場所如何

五百八十五、取引所の設置を必要とする物品如何

五百八十六、取引所の設置を必要とする理由如何

五百八十七、取引所の設置を必要とする時機如何

五百八十八、取引所の設置を必要とする場所如何

五百八十九、取引所の設置を必要とする物品如何

五百九十、取引所の設置を必要とする理由如何

五百九十一、取引所の設置を必要とする時機如何

五百九十二、取引所の設置を必要とする場所如何

五百九十三、取引所の設置を必要とする物品如何

五百九十四、取引所の設置を必要とする理由如何

五百九十五、取引所の設置を必要とする時機如何

五百九十六、取引所の設置を必要とする場所如何

五百九十七、取引所の設置を必要とする物品如何

五百九十八、取引所の設置を必要とする理由如何

五百九十九、取引所の設置を必要とする時機如何

六百、取引所の設置を必要とする場所如何

六百一、取引所の設置を必要とする物品如何

六百二、取引所の設置を必要とする理由如何

六百三、取引所の設置を必要とする時機如何

六百四、取引所の設置を必要とする場所如何

六百五、取引所の設置を必要とする物品如何

六百六、取引所の設置を必要とする理由如何

六百七、取引所の設置を必要とする時機如何

六百八、取引所の設置を必要とする場所如何

六百九、取引所の設置を必要とする物品如何

六百十、取引所の設置を必要とする理由如何

六百十一、取引所の設置を必要とする時機如何

六百十二、取引所の設置を必要とする場所如何

六百十三、取引所の設置を必要とする物品如何

六百十四、取引所の設置を必要とする理由如何

六百十五、取引所の設置を必要とする時機如何

六百十六、取引所の設置を必要とする場所如何

六百十七、取引所の設置を必要とする物品如何

六百十八、取引所の設置を必要とする理由如何

六百十九、取引所の設置を必要とする時機如何

六百二十、取引所の設置を必要とする場所如何

六百二十一、取引所の設置を必要とする物品如何

六百二十二、取引所の設置を必要とする理由如何

六百二十三、取引所の設置を必要とする時機如何

六百二十四、取引所の設置を必要とする場所如何

六百二十五、取引所の設置を必要とする物品如何

六百二十六、取引所の設置を必要とする理由如何

六百二十七、取引所の設置を必要とする時機如何

六百二十八、取引所の設置を必要とする場所如何

六百二十九、取引所の設置を必要とする物品如何

六百三十、取引所の設置を必要とする理由如何

六百三十一、取引所の設置を必要とする時機如何

六百三十二、取引所の設置を必要とする場所如何

六百三十三、取引所の設置を必要とする物品如何

六百三十四、取引所の設置を必要とする理由如何

六百三十五、取引所の設置を必要とする時機如何

六百三十六、取引所の設置を必要とする場所如何

六百三十七、取引所の設置を必要とする物品如何

六百三十八、取引所の設置を必要とする理由如何

六百三十九、取引所の設置を必要とする時機如何

六百四十、取引所の設置を必要とする場所如何

六百四十一、取引所の設置を必要とする物品如何

六百四十二、取引所の設置を必要とする理由如何

六百四十三、取引所の設置を必要とする時機如何

六百四十四、取引所の設置を必要とする場所如何

六百四十五、取引所の設置を必要とする物品如何

六百四十六、取引所の設置を必要とする理由如何

六百四十七、取引所の設置を必要とする時機如何

六百四十八、取引所の設置を必要とする場所如何

六百四十九、取引所の設置を必要とする物品如何

六百五十、取引所の設置を必要とする理由如何

六百五十一、取引所の設置を必要とする時機如何

六百五十二、取引所の設置を必要とする場所如何

六百五十三、取引所の設置を必要とする物品如何

六百五十四、取引所の設置を必要とする理由如何

六百五十五、取引所の設置を必要とする時機如何

六百五十六、取引所の設置を必要とする場所如何

六百五十七、取引所の設置を必要とする物品如何

六百五十八、取引所の設置を必要とする理由如何

六百五十九、取引所の設置を必要とする時機如何

六百六十、取引所の設置を必要とする場所如何

六百六十一、取引所の設置を必要とする物品如何

六百六十二、取引所の設置を必要とする理由如何

六百六十三、取引所の設置を必要とする時機如何

六百六十四、取引所の設置を必要とする場所如何

六百六十五、取引所の設置を必要とする物品如何

六百六十六、取引所の設置を必要とする理由如何

六百六十七、取引所の設置を必要とする時機如何

六百六十八、取引所の設置を必要とする場所如何

六百六十九、取引所の設置を必要とする物品如何

六百七十、取引所の設置を必要とする理由如何

六百七十一、取引所の設置を必要とする時機如何

六百七十二、取引所の設置を必要とする場所如何

六百七十三、取引所の設置を必要とする物品如何

六百七十四、取引所の設置を必要とする理由如何

六百七十五、取引所の設置を必要とする時機如何

六百七十六、取引所の設置を必要とする場所如何

六百七十七、取引所の設置を必要とする物品如何

六百七十八、取引所の設置を必要とする理由如何

六百七十九、取引所の設置を必要とする時機如何

六百八十、取引所の設置を必要とする場所如何

六百八十一、取引所の設置を必要とする物品如何

六百八十二、取引所の設置を必要とする理由如何

六百八十三、取引所の設置を必要とする時機如何

六百八十四、取引所の設置を必要とする場所如何

六百八十五、取引所の設置を必要とする物品如何

六百八十六、取引所の設置を必要とする理由如何

六百八十七、取引所の設置を必要とする時機如何

六百八十八、取引所の設置を必要とする場所如何

六百八十九、取引所の設置を必要とする物品如何

六百九十、取引所の設置を必要とする理由如何

六百九十一、取引所の設置を必要とする時機如何

六百九十二、取引所の設置を必要とする場所如何

六百九十三、取引所の設置を必要とする物品如何

六百九十四、取引所の設置を必要とする理由如何

六百九十五、取引所の設置を必要とする時機如何

六百九十六、取引所の設置を必要とする場所如何

六百九十七、取引所の設置を必要とする物品如何

六百九十八、取引所の設置を必要とする理由如何

六百九十九、取引所の設置を必要とする時機如何

七百、取引所の設置を必要とする場所如何

七百一、取引所の設置を必要とする物品如何

七百二、取引所の設置を必要とする理由如何

七百三、取引所の設置を必要とする時機如何

七百四、取引所の設置を必要とする場所如何

七百五、取引所の設置を必要とする物品如何

七百六、取引所の設置を必要とする理由如何

七百七、取引所の設置を必要とする時機如何

七百八、取引所の設置を必要とする場所如何

七百九、取引所の設置を必要とする物品如何

七百十、取引所の設置を必要とする理由如何

七百十一、取引所の設置を必要とする時機如何

七百十二、取引所の設置を必要とする場所如何

七百十三、取引所の設置を必要とする物品如何

七百十四、取引所の設置を必要とする理由如何

七百十五、取引所の設置を必要とする時機如何

七百十六、取引所の設置を必要とする場所如何

七百十七、取引所の設置を必要とする物品如何

七百十八、取引所の設置を必要とする理由如何

七百十九、取引所の設置を必要とする時機如何

七百二十、取引所の設置を必要とする場所如何

七百二十一、取引所の設置を必要とする物品如何

七百二十二、取引所の設置を必要とする理由如何

七百二十三、取引所の設置を必要とする時機如何

七百二十四、取引所の設置を必要とする場所如何

七百二十五、取引所の設置を必要とする物品如何

七百二十六、取引所の設置を必要とする理由如何

七百二十七、取引所の設置を必要とする時機如何

七百二十八、取引所の設置を必要とする場所如何

七百二十九、取引所の設置を必要とする物品如何

七百三十、取引所の設置を必要とする理由如何

七百三十一、取引所の設置を必要とする時機如何

七百三十二、取引所の設置を必要とする場所如何

七百三十三、取引所の設置を必要とする物品如何

七百三十四、取引所の設置を必要とする理由如何

七百三十五、取引所の設置を必要とする時機如何

七百三十六、取引所の設置を必要とする場所如何

七百三十七、取引所の設置を必要とする物品如何

七百三十八、取引所の設置を必要とする理由如何

七百三十九、取引所の設置を必要とする時機如

ラヂオ・六

今日の番組

（J.F.A.K　六月廿二日（水））

午前の部

【六・〇〇】朝の挨拶ハラヂオ體操（ボロヂン作曲）ロンドン交響樂團（コーカサス傑景（イポリトフ・イワノフ作曲）ブルドン組曲交響樂團三、タオルガ舞シ下る（ボルケルト曲）ウエーバー管絃樂團

【六・二〇】報知樂團（レコード演奏）（臺北のみ）八、晴れし月、霧はしの天露田三、流鶯の歌上田芳雄、上田竹愼四、夢路の歌上田芳雄、上田竹愼五、深山ひぐらし（藤田龍雄六、舊本曲「こをかれ」上田芳雄、上田竹愼七、郡山家本曲「甘露水」中尾郡山

【一〇・〇〇】氣象通報（臺南のみ）

【一〇・三〇】子供の時間（臺北）「內地の少ない魚內」百勿　小一簡　玉龍　二寸程　人參　四五錢　椎茸　二圓　グリンピース　二圓　メリケン粉　少量　大匙二　ベタ　大匙二　牛乳　七勺

【一一・〇〇】家庭料理獻立（午前十時より）（臺北）

臺北市三線筆女學校　講師　山よる子

▼アイシュ・ユ・キール

魚類（五人前）

鯛の少ない魚內　百勿　小一簡　玉龍　二寸程　人參　四五錢　椎茸　二圓　グリンピース　二圓　メリケン粉　少量　大匙二　ベタ　大匙二　牛乳　七勺

▼ポン酢

醬油　適量　酢　適量　味醂　適量　鰹節　適量

▼ソース

醬油　大匙一　酢　大匙一　味醂　大匙一　鰹節　適量

▼ソース・ゴルキール

材料（五人前）

鯛の切身　五切　玉葱　小一個　セロリー　一本　人參　四五錢　椎茸　二圓　グリンピース　二圓　メリケン粉　少量　大匙二　ベタ　大匙二　牛乳　七勺

▼ソース

醬油　大匙一　酢　大匙一　味醂　大匙一　鰹節　適量

▼ソース・ゴルキール

材料（五人前）

鯛の切身　五切　玉葱　小一個　セロリー　一本　人參　四五錢　椎茸　二圓　グリンピース　二圓　メリケン粉　少量　大匙二　ベタ　大匙二　牛乳　七勺

▼ソース

醬油　大匙一　酢　大匙一　味醂　大匙一　鰹節　適量

【一一・二五】正午の時報（臺北のみ）

午後の部

【〇・〇〇】放送開始ニュース

【〇・〇二】番組紹介樂時間（レコード演奏）（臺北のみ）（臺北）

交響樂時「中央アジアの草原にて」

【一・〇〇】日用品小賣物價表、臺南市西市場發表

【一・二五】正午の時報（臺北のみ）

【二・〇〇】放送開始ニュース

【二・〇二】番組紹介樂時間（レコード演奏）（臺北のみ）

交響樂時「中央アジアの草原にて」

夜間の部

【七・〇〇】國語（臺北）ニュース、下村宏氏講話（臺北）「世界と日本」下村宏著「優曇華」橫山桐郎著　山中樵

【七・二〇】管絃樂（臺北）「曲目未定」日本放送交響樂團指揮山田耕作

【八・〇〇】支那音樂（臺北のみ）一、小放牛北京獨奏、馬少臣二、西廂記琵琶獨奏、劉天華三、十面埋伏琵琶獨奏、劉天華（以上臺北のみ）

【八・四〇】國語（臺北）「曲目未定」日本放送交響樂團指揮山田耕作

【八・〇〇】支那音樂（臺北のみ）一、小放牛北京獨奏、馬少臣二、西廂記琵琶獨奏、劉天華（以上臺北のみ）

【八・〇〇】臺灣語講座（臺北）

【八・四〇】國語（臺北）「曲目未定」日本放送交響樂團指揮山田耕作

【八・〇〇】支那音樂（臺北のみ）一、小放牛北京獨奏、馬少臣二、西廂記琵琶獨奏、劉天華（以上臺北のみ）

【八・四〇】國語（臺北）「曲目未定」日本放送交響樂團指揮山田耕作

【九・二〇】人事相談（臺北）

【九・三〇】臺灣語講座（臺北）

【九・四〇】人事相談（臺北）

【九・五〇】氣象通報（臺北）

【一〇・〇〇】報知樂團（レコード演奏）（臺北のみ）八、晴れし月、霧はしの天露田三、流鶯の歌上田芳雄、上田竹愼四、夢路の歌上田芳雄、上田竹愼五、深山ひぐらし（藤田龍雄六、舊本曲「こをかれ」上田芳雄、上田竹愼七、郡山家本曲「甘露水」中尾郡山

【一〇・三〇】子供の時間（臺北）「內地の少ない魚內」百勿　小一簡　玉龍　二寸程　人參　四五錢　椎茸　二圓　グリンピース　二圓　メリケン粉　少量　大匙二　ベタ　大匙二　牛乳　七勺

【一一・〇〇】家庭料理獻立（午前十時より）（臺北）

臺北市三線筆女學校　講師　山よる子

▼アイシュ・ユ・キール

魚類（五人前）

鯛の少ない魚內　百勿　小一簡　玉龍　二寸程　人參　四五錢　椎茸　二圓　グリンピース　二圓　メリケン粉　少量　大匙二　ベタ　大匙二　牛乳　七勺

▼ポン酢

醬油　適量　酢　適量　味醂　適量　鰹節　適量

▼ソース

醬油　大匙一　酢　大匙一　味醂　大匙一　鰹節　適量

▼ソース・ゴルキール

材料（五人前）

鯛の切身　五切　玉葱　小一個　セロリー　一本　人參　四五錢　椎茸　二圓　グリンピース　二圓　メリケン粉　少量　大匙二　ベタ　大匙二　牛乳　七勺

▼ソース

醬油　大匙一　酢　大匙一　味醂　大匙一　鰹節　適量

▼ソース・ゴルキール

材料（五人前）

鯛の切身　五切　玉葱　小一個　セロリー　一本　人參　四五錢　椎茸　二圓　グリンピース　二圓　メリケン粉　少量　大匙二　ベタ　大匙二　牛乳　七勺

▼ソース

醬油　大匙一　酢　大匙一　味醂　大匙一　鰹節　適量

【一一・二五】正午の時報（臺北のみ）

午後の部

【〇・〇〇】放送開始ニュース

【〇・〇二】番組紹介樂時間（レコード演奏）（臺北のみ）

交響樂時「中央アジアの草原にて」

【一・〇〇】日用品小賣物價表、臺南市西市場發表

【一・二五】正午の時報（臺北のみ）

【二・〇〇】放送開始ニュース

【二・〇二】番組紹介樂時間（レコード演奏）（臺北のみ）

交響樂時「中央アジアの草原にて」

和洋合奏（臺北）

【午後八時五十五分頃】

坂本きぬ子　三味線　桂　奧代子　三味線　梅村道子　洋樂　和田智惠男

越後獅子

（三味線　桂　奧代子　三味線　梅村道子　洋樂　和田智惠男）

有名な長唄で、獅子の勇ましい姿を、三味線と洋樂器の合奏で現はしたもの。

端唄

【午後八時四十分】（臺北）　坂本きぬ子

一、里をはなれし　きとをはなれし　あの家に、二人が外は　ふるもの　ふるもの　ふるもの

匪賊紅槍を振翳し
鮮人二十名を虐殺
婦女子四十名を拉致
東邊道桓仁縣附近の形勢惡化

【奉天二十一日發聯合】二十日午後二時東邊道桓仁縣南方鮮農部落に紅槍をふりかざして襲來し無抵抗の鮮人二十名を其の場に虐殺し、婦女子四十名を拉致し凱歌をあげて引揚げたが各所に同樣事件頻發してゐる

奉天線溝幇子驛でも
四名の驛員拉致さる
守備隊目下匪賊を追擊中

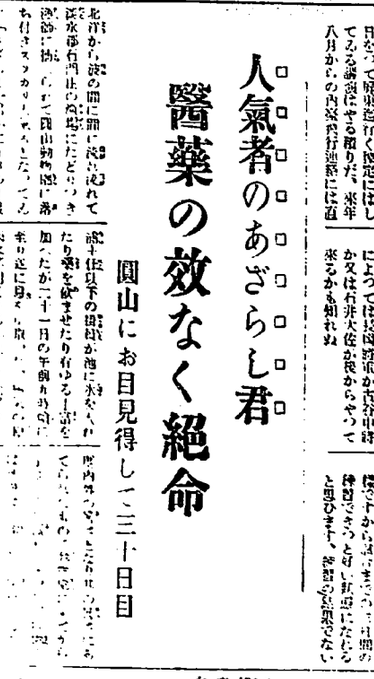
【奉天二十一日發聯合】二十一日午前十時奉山線溝幇子驛に匪賊襲來し機關士一名、機關方二名、信號手一名計四名を拉致し逃走したので守備隊は目下追擊中である

凱旋將軍の一行
廿四日晴れの入京
陸海軍當局歡迎の準備

自動車の燃料は
薪なら二分の一
ガソリンよりも大變な經濟
耐熱演習無事終る

逆風で遲れ、扶桑丸入港
馬公要港部司令官
山內豐中少將著任
直ちに夜行で臺南に赴く

航空思想普及に
來臺した有馬男爵
臺灣に航空思想普及會設立で


山內新馬公要港部司令官（きのふ淡北驛にて寫す）

航空思想普及に來臺（空中飛行にて右から丸山昌業氏、有馬男爵一人おいてパラシュート目野保雄氏）

奉天鄉軍總會に
出席して來た
臺灣代表一行歸る

滿洲銀行に入る
高木丹野氏ら出發
二十一日遼萊丸で

島都遠征の高雄團
朗らかに臺北入り
旅館に入り、直ちに練習

州下運轉手に
交通訓話
二十一日から

酒、煙草小賣店の
照明燈を賣出す
商賣氣を出した電力

チフス免疫の
完全藥發見
アメリカ政府發表

航空燈臺の
建設基金を募る
電氣人の愛國運動

人氣者のあざらし君
醫藥の效なく絕命
圓山にお日見得して二十日目

流行性感冒
猛威を振ふ
皆さん御注意……
山崎博士は語る

二女性が加はり
滿洲國使節入京
承認促進のため

永樂町會が
請願書提出
道路改修、市場改築問題で

後藤前司令官
臺南へ向ふ
屏東を視察して

臺北市吏員の
新マーク

建成との一戰に
壽小惜敗
同成績の壽、樺山廿二日決勝戰

樺山勝つ
對南門戰に一A對零で

轢いて吳れと
云はんばかり……
バスの前方を橫切つて自轉車乘り負傷

安い！一寸で　サイダー一杯の代となる！　安くうまい　愛用を
スピルカ　強炭酸飲料

特別廣告
本日讀者優待週間　愈々本日限りです！
兩都十卷　是非御見逃しなく！
大一同は！　獨立映畫協會特別作品
なりひら小僧　芳の館
開場時間を必ず御確認の上御來館下さい
勝敗　松竹ニュース　實況映畫
モダン十誡　二卷　新世界館

漢文臺灣日日新報

滿洲國人事行政刷新
決定七百餘名大異動

二十日新京電。滿洲國爲人事行政刷新。二十日閣議。決定七百餘名大異動。主要者如左。

國務院總務廳次長　阪谷希一
同秘書處長　皆川豐治
國務院總務廳人事處長　迫喜平次
參議府秘書局長　荒井幹雄
法制局參事官　松木俠
外交部次長　大橋忠一
實業部農工司長　松島寬
交通部郵務司長　藤原保明

國府歲入出十億元
軍費二億六千萬元

二十一日上海電。國民政府軍政部。今同決定歷止上海兵工廠。發表三千五百名之職工解雇。機械類全部分送於南京、漢陽及河南鞏縣三兵工廠。中國將以此對日長期抵抗。不怕日本侵略。云將以製造武器彈藥。而移動也。

上海兵廠閉鎖
機械分送於三兵廠
製造武器彈藥

二十一日上海電。國民政府軍政部。今同決定歷止上海兵工廠。發表三千五百名之職工解雇。機械類全部分送於南京、漢陽及河南鞏縣三兵工廠。中國將以此對日長期抵抗。不怕日本侵略。云將以製造武器彈藥。而移動也。

賠償戰債會議停頓
英法首相主張懸殊

二十日倫敦土電。倫敦土會議。以賠償戰債問題爲中心。欲救濟現下世界經濟危機。二十日再開。英國首相。反對法國首相之主張。因獨斷的反對行動。遂見停頓狀態。綜合英法兩國證明書。法國首相。於德國財政的能力範圍。主張賠償支拂宜緩緩。英首相正面反對之云。

通貨膨脹入超繼續
京神滬水破三十弗

二十一日神戶電。神戶滬水市場。二十一日午後。已破二十弗大關門。二十九弗四分三。大阪一部分。難唱三十弗。然大體二十九弗八分七。資派總退却。更見續落。右崩落主要原因。乃對野降利。日銀制度改正。貿易出超期待失望。拉入超必額也。又東京於二十一日午後滬水市場。更見落勢。對英二十九弗八分七分至四分三賢。三十弗買。已破三十弗關門。對英一志七片八分七賢。八片買。稍新康慣。低落原因。乃料通貨膨脹政策。入超繼續也。

國府歲入出十億元
軍費二億六千萬元

二十一日上海電。國民政府軍政部。今同決定歷止上海兵工廠。發表三千五百名之職工解雇。機械類全部分送於南京、漢陽及河南鞏縣三兵工廠。中國將以此對日長期抵抗。不怕日本侵略。云將以製造武器彈藥。而移動也。

上海兵廠閉鎖
機械分送於三兵廠
製造武器彈藥

二十一日上海電。國民政府軍政部。今同決定歷止上海兵工廠。發表三千五百名之職工解雇。機械類全部分送於南京、漢陽及河南鞏縣三兵工廠。中國將以此對日長期抵抗。不怕日本侵略。云將以製造武器彈藥。而移動也。

賠償戰債會議停頓
英法首相主張懸殊

二十日倫敦土電。倫敦土會議。以賠償戰債問題爲中心。欲救濟現下世界經濟危機。二十日再開。英國首相。反對法國首相之主張。因獨斷的反對行動。遂見停頓狀態。綜合英法兩國證明書。法國首相。於德國財政的能力範圍。主張賠償支拂宜緩緩。英首相正面反對之云。

通貨膨脹入超繼續
京神滬水破三十弗

二十一日神戶電。神戶滬水市場。二十一日午後。已破二十弗大關門。二十九弗四分三。大阪一部分。難唱三十弗。然大體二十九弗八分七。資派總退却。更見續落。右崩落主要原因。乃對野降利。日銀制度改正。貿易出超期待失望。拉入超必額也。又東京於二十一日午後滬水市場。更見落勢。對英二十九弗八分七分至四分三賢。三十弗買。已破三十弗關門。對英一志七片八分七賢。八片買。稍新康慣。低落原因。乃料通貨膨脹政策。入超繼續也。

國府歲入出十億元
軍費二億六千萬元

二十一日上海電。國民政府軍政部。今同決定歷止上海兵工廠。發表三千五百名之職工解雇。機械類全部分送於南京、漢陽及河南鞏縣三兵工廠。中國將以此對日長期抵抗。不怕日本侵略。云將以製造武器彈藥。而移動也。

滿洲國人事行政刷新
決定七百餘名大異動

二十日新京電。滿洲國爲人事行政刷新。二十日閣議。決定七百餘名大異動。主要者如左。

國務院總務廳次長　阪谷希一
同秘書處長　皆川豐治
國務院總務廳人事處長　迫喜平次
參議府秘書局長　荒井幹雄
法制局參事官　松木俠
外交部次長　大橋忠一
實業部農工司長　松島寬
交通部郵務司長　藤原保明

臺南不良少年
檢束七名

臺南市桶盤淺之臺南放送局附近。晨有一男女相擁結圍出沒。見有人通行者。則佯爲相或婦人通行者。則佯爲相或婦人通行者。突來七八名不良少年。行將露無禮。藏田與之搭闘。遂充于雜。乃於昭和四年九月。引繼與其弟李義。及林添貴兩人。共同經營。其後成績頗好。昌盛抱恨在心。曾煽動工人。與林氏等計較。並要求每月須給他百圓。爲息勞金。否則欲與武力解決。然由當地保正。李家齊氏。出爲排解。使林氏等。每月支出金四十圓。以牛島巡查。嘗往指導。開壯丁訓練會。次開壯丁修養會。而席上由巡查講評成績後散會。

大溪郡下蕃地
防瘧區指定

大溪郡下蕃地。波文社蕃族間。病瘧者多。若依防瘧規則第二條。指定鎖波局水流東一帶。近因蕃地保甲事務所內。以牛島巡查。嘗往指導。開壯丁訓練會。次開壯丁修養會。而席上由巡查講評成績後散會。

日東舊苦力頭
刺新包辦人
訴以恐喝罪

基隆日東商組苦力請負人李昌盛者。因經營失敗不能維持。乃於昭和四年九月。引繼與其弟李義。及林添貴兩人。共同經營。其後成績頗好。昌盛抱恨在心。曾煽動工人。與林氏等計較。並要求每月須給他百圓。爲息勞金。否則欲與武力解決。然由當地保正。李家齊氏。出爲排解。使林氏等。每月支出金四十圓。以牛島巡查。嘗往指導。開壯丁訓練會。次開壯丁修養會。而席上由巡查講評成績後散會。

高雄醫院內容不備
劣于新竹屏東兩院
市協議員結束冀願

高雄市醫旅。機關中。七萬醫官之高等官數。比新竹屏東兩院之三名。高雄至最近只有醫院長一名。唯于近頃。再聘春田博士爲外科醫長。其他由專門的觀之。高雄醫院。現在之施設。不合時代之進步。因此等事實。於其擴設改善。難保總督府財政。而在和興高雄市之府立醫院。其覺不足。非只高雄市民之遑。而實府當局。亦所共認。乡數市民願望其改善。因之今末見實現。故住臺北臺南來醫者不少。然水久如是。乃市民所不能忍者。故高雄市協議員諸氏。對當局一陽。開施設改善。及擴充之要望。而提出決議案。即日開會。

方委陸商

新竹市方面委員陸商會。訂本二十二日下午二時。開於市役所。

六家業佃委員會

新竹郡六家庄業佃會。自設置後。加入者四五四名。由書類斡旋。賦薪之成立一八三件。於二十三日上午十時。爲傳達今後之需要。提出關係耕料及土地賃貸契約變更金額甚多云。

土地賃貸詐欺
被害額多

臺南署瀨川警部補。關于土地賃貸及土地賃耕許可事件。自數日前。各郡方面。搜索中。據聞詐欺者。係臺南市內某本島人。現已受數名農民。提出關係耕料及土地賃貸契約變更金額甚多云。聞被害人數及金額甚多云。

新竹郡兩漁組
開總代會議

新竹郡香山漁業組。去十二日。開總代會。決議兩項。一、關於漁業組合聯合會設立事。二、關於漁業組合聯合會設立費。及負擔金。

新高山路線
本年完成
再測八通關

阿里山口新高山路線。沿之平見玉山第一分水嶺間。經林所運材線路延長工事。豫定七年度中完成。第一第二兩分水嶺間。亦擬於八年度中竣工。現藤澤州技手。實地測量完了。隨

後藤要港部
司令官送別宴
開于記念館

二十一日馬公特電。後藤要港部司令官送別會。去二十日下午六時半。開于松島記念館。有鈴木要港司令官。木全大隊長。其他六十餘名出席。定刻由三浦街長。代表一同致詞。後藤將軍。即其對于是。後藤將軍。即重述謝。次開宴。各盡歡至八時頃散會。

書房教師
給料停支
爲失於手續故

基隆郡下某庄。國書房補助金申請手續失手之故。四九兩個月教師之給料。

山道氏設政治研究會
新黨問題幹部强硬
民政黨開總會幹部會

二十一日東京電。民政黨山道氏一氏。設政治研究所於東京旅館。黨幹部間。有種々物議。山道氏於二十一日朝。歷訪鵜沼木桂吉。川崎卓吉。町田忠治氏。於其私邸。交換意見。町田氏對此。謂交涉氏之新黨組織。或勢所不得已。惟決定國際協調。協調三時間。未見其發表。本日午後一時散會。

望扶斯免疫
美國發見良藥

二十日華盛頓電。蛋之血清。得以長期間絕對完全免疫扶斯之疫。其方法已完成。本日由美國政府公表。右注射液。先使孟猩猩扶斯。乃採液而使天竺鼠皮膚受創。塗入創處。取該鼠血液精製之。爲此世界望扶斯。成見絕跡也。

丁氏渡日
滿洲國承認事
與朝野協商

二十一日新京電。交通部總長丁鑑修氏。作非公式國民代表。來月八日。發新京赴日本。其目的乃滿洲國承認。日滿人提携之事。欲與日本朝野懇談也。今週末將發上海渡日。

定例閣議

二十一日東京電。二十一日定例閣議。午前十時開會。永井拓相。國田海相。南弼相。小山法相缺席。決定國際手形法所關條約御批准案。諮詢奏請手續。十一時散會。

蔣作賓公使
受對日策

二十一日上海電。駐日公使蔣作賓氏。接蔣介石氏招電。十八日發南京赴廬山。就廬山會議所決定新對日政策。受訓令而歸。今週末將發上海渡日。

蔣氏赴平漢線
召軍師長配給軍費

二十一日九江電。在廬山之蔣介石氏。二十六、七日頃下山赴漢口。召集平漢沿線方面軍師長。在同地配給軍費。

新高山路線
本年完成
再測八通關

阿里山口新高山路線。沿之平見玉山第一分水嶺間。經林所運材線路延長工事。豫定七年度中完成。第一第二兩分水嶺間。亦擬於八年度中竣工。現藤澤州技手。實地測量完了。

後藤要港部
司令官送別宴
開于記念館

二十一日馬公特電。後藤要港部司令官送別會。去二十日下午六時半。開于松島記念館。有鈴木要塞司令官。木全大隊長。其他六十餘名出席。定刻由三浦街長。代表一同致詞。後藤將軍。即其對于是。後藤將軍。即重述謝。次開宴。各盡歡至八時頃散會。

書房教師
給料停支
爲失於手續故

基隆郡下某庄。國書房補助金申請手續失手之故。四九兩個月教師之給料。

山道氏設政治研究會
新黨問題幹部强硬
民政黨開總會幹部會

二十一日東京電。民政黨山道氏一氏。設政治研究所於東京旅館。黨幹部間。有種々物議。山道氏於二十一日朝。歷訪鵜沼木桂吉。川崎卓吉。町田忠治氏。於其私邸。交換意見。町田氏對此。謂交涉氏之新黨組織。或勢所不得已。惟決定國際協調。協調三時間。未見其發表。本日午後一時散會。

滿洲國第一回派遣
使節一行今朝入京

二十一日東京電。滿洲國承認促進第一回派遣使節。滿洲國協和會。特派宇佐美參謀長(二一)兩旗。一行十四名。二十一日午前八時四十五分。受市民歡迎入京。即至二重橋。拜觀宮城。參拜明治神宮。

滿洲海關鹽稅所關
宋財政部長聲明

二十日北平電。財政部長宋子文氏來平。二十日大要要旨明如左。

日本以滿洲國爲傀儡。關東軍占領哈爾賓安東。營口各海關之上海送金。而自六月七日起。英大之大連海關收入送金亦停止。似此日本公然違背國際協定。破壞中國海關制度。內外債擔保大打擊。中國財政重大挫折。滿洲將成日本一部。我民衆決不默默也。

滿洲國第一回派遣
使節一行今朝入京

二十一日東京電。滿洲國承認促進第一回派遣使節。滿洲國協和會。特派宇佐美參謀長(二一)兩旗。一行十四名。二十一日午前八時四十五分。受市民歡迎入京。即至二重橋。拜觀宮城。參拜明治神宮。

滿洲海關鹽稅所關
宋財政部長聲明

二十日北平電。財政部長宋子文氏來平。二十日大要要旨明如左。

日本以滿洲國爲傀儡。關東軍占領哈爾賓安東。營口各海關之上海送金。而自六月七日起。英大之大連海關收入送金亦停止。似此日本公然違背國際協定。破壞中國海關制度。內外債擔保大打擊。中國財政重大挫折。滿洲將成日本一部。我民衆決不默默也。

新竹署刑事
捕獲竊犯
贓品堆積如山

新竹署佐藤刑事。去十八日早。在西門外蔡氏雲家。捕獲竊犯蔡阿里。去二十一日午前十時。在西門外蔡氏雲家。捕獲竊犯蔡阿里。去二十一日午前十時。在西門外蔡氏雲家。捕獲竊犯蔡阿里。

無斷開墾地被收
貸有力者民不聊生
警官出査竝講救濟方法

既墾蘇澳郡東澳地方民。無斷開墾地。被當局回收。當局再以每甲十圓之拂下料。借與東有力者。地方民欲賤爲耕作。有力者榮慢至六七十圓。所獲不敷借料。故地方民失耕且遂漁業不振。腦質墓落日以豆粕醬醬度活。或僅依漁湯而已。其食料之劣。比禽獸不如。壯者能耐。老幼者。不堪飢餓。顏色憔悴。形容枯槁。自本報揭載後。蘇澳警察課長。遂逢大南澳方面。巡察部補。李巡查。到東澳查勘竝開保甲家長會議。講救濟方法。目下正努究中。而設地各社蕃人。則更窮甚。日前警察課員。米及醬。藥救之。

後藤要港部
司令官送別宴
開于記念館

二十一日馬公特電。後藤要港部司令官送別會。去二十日下午六時半。開于松島記念館。有鈴木要塞司令官。木全大隊長。其他六十餘名出席。定刻由三浦街長。代表一同致詞。後藤將軍。即其對于是。後藤將軍。即重述謝。次開宴。各盡歡至八時頃散會。

新竹署刑事
捕獲竊犯
贓品堆積如山

新竹署佐藤刑事。去十八日早。在西門外蔡氏雲家。捕獲竊犯蔡阿里。去二十一日午前十時。在西門外蔡氏雲家。捕獲竊犯蔡阿里。

無斷開墾地被收
貸有力者民不聊生
警官出査竝講救濟方法

既墾蘇澳郡東澳地方民。無斷開墾地。被當局回收。當局再以每甲十圓之拂下料。借與東有力者。地方民欲賤爲耕作。有力者榮慢至六七十圓。所獲不敷借料。故地方民失耕且遂漁業不振。腦質墓落日以豆粕醬醬度活。或僅依漁湯而已。其食料之劣。比禽獸不如。壯者能耐。老幼者。不堪飢餓。顏色憔悴。形容枯槁。自本報揭載後。蘇澳警察課長。遂逢大南澳方面。巡察部補。李巡查。到東澳查勘竝開保甲家長會議。講救濟方法。目下正努究中。而設地各社蕃人。則更窮甚。日前警察課員。米及醬。藥救之。

基隆郡萬里庄失火
燒失一棟三戶
壯丁團員負傷四名

基隆郡萬里庄下萬里加投。二十日午前十時四十六分。突然由炊事場發火。燃及隣家屋。幸夜發見。壯丁團員。即往消防。然終被燒去一棟三戶。午後一時頃始鎭火。又壯丁團員一名。右手小指被切斷。外三名負一二週間重傷云。

基隆郡萬里庄失火
燒失一棟三戶
壯丁團員負傷四名

基隆郡萬里庄下萬里加投。二十日午前十時四十六分。突然由炊事場發火。燃及隣家屋。幸夜發見。壯丁團員。即往消防。然終被燒去一棟三戶。午後一時頃始鎭火。又壯丁團員一名。右手小指被切斷。外三名負一二週間重傷云。

鳳山蓬萊米豐收
一甲二千餘

高雄州鳳山郡下小港庄。蓬萊米出品。有如所報每甲收穫乾燥粟一萬九千斤。豫想于二十五處出品田中占首位。然其後之審查。州下鳳山郡大寮庄山頂出品。田政穫。每甲生產生粟一萬七千斤。此減二成五分爲乾燥粟。尙有二萬一千斤。則已遙過小港庄出品。豫料此爲第一位云。

鳳山蓬萊米豐收
一甲二千餘

高雄州鳳山郡下小港庄。蓬萊米出品。有如所報每甲收穫乾燥粟一萬九千斤。豫想于二十五處出品田中占首位。然其後之審查。州下鳳山郡大寮庄山頂出品。田政穫。每甲生產生粟一萬七千斤。此減二成五分爲乾燥粟。尙有二萬一千斤。則已遙過小港庄出品。豫料此爲第一位云。

新竹署刑事
捕獲竊犯
贓品堆積如山

新竹署佐藤刑事。去十八日早。在西門外蔡氏雲家。捕獲竊犯蔡阿里。去二十一日午前十時。在西門外蔡氏雲家。捕獲竊犯蔡阿里。

無斷開墾地被收
貸有力者民不聊生
警官出査竝講救濟方法

既墾蘇澳郡東澳地方民。無斷開墾地。被當局回收。當局再以每甲十圓之拂下料。借與東有力者。地方民欲賤爲耕作。有力者榮慢至六七十圓。所獲不敷借料。故地方民失耕且遂漁業不振。腦質墓落日以豆粕醬醬度活。或僅依漁湯而已。其食料之劣。比禽獸不如。壯者能耐。老幼者。不堪飢餓。顏色憔悴。形容枯槁。自本報揭載後。蘇澳警察課長。遂逢大南澳方面。巡察部補。李巡查。到東澳查勘竝開保甲家長會議。講救濟方法。目下正努究中。而設地各社蕃人。則更窮甚。日前警察課員。米及醬。藥救之。

基隆郡萬里庄失火
燒失一棟三戶
壯丁團員負傷四名

基隆郡萬里庄下萬里加投。二十日午前十時四十六分。突然由炊事場發火。燃及隣家屋。幸夜發見。壯丁團員。即往消防。然終被燒去一棟三戶。午後一時頃始鎭火。又壯丁團員一名。右手小指被切斷。外三名負一二週間重傷云。

新竹署刑事
捕獲竊犯
贓品堆積如山

新竹署佐藤刑事。去十八日早。在西門外蔡氏雲家。捕獲竊犯蔡阿里。去二十一日午前十時。在西門外蔡氏雲家。捕獲竊犯蔡阿里。

無斷開墾地被收
貸有力者民不聊生
警官出査竝講救濟方法

既墾蘇澳郡東澳地方民。無斷開墾地。被當局回收。當局再以每甲十圓之拂下料。借與東有力者。地方民欲賤爲耕作。有力者榮慢至六七十圓。所獲不敷借料。故地方民失耕且遂漁業不振。腦質墓落日以豆粕醬醬度活。或僅依漁湯而已。其食料之劣。比禽獸不如。壯者能耐。老幼者。不堪飢餓。顏色憔悴。形容枯槁。自本報揭載後。蘇澳警察課長。遂逢大南澳方面。巡察部補。李巡查。到東澳查勘竝開保甲家長會議。講救濟方法。目下正努究中。而設地各社蕃人。則更窮甚。日前警察課員。米及醬。藥救之。

基隆郡萬里庄失火
燒失一棟三戶
壯丁團員負傷四名

基隆郡萬里庄下萬里加投。二十日午前十時四十六分。突然由炊事場發火。燃及隣家屋。幸夜發見。壯丁團員。即往消防。然終被燒去一棟三戶。午後一時頃始鎭火。又壯丁團員一名。右手小指被切斷。外三名負一二週間重傷云。

時評

○滿洲四項政治統一機關。且稱爲駐滿總監府。而用意明瞭。前此各省軍閥。反對一切稅項。倘不能使之一一財政的能力範圍。主張賠償支拂宜緩緩。英首相正面反對之云。

○各邦人爭各團。克服密室。同所巡查立到現場。死因爲同人自數年前。染梅毒。醫治無效。又遭生計困難。

○國府雖重視滿洲國。政府。其布以促進之。

○外人記者。承馬占山。託談密文書。滿洲政府。已得確證。果束縛其身之自由。無以自解矣。

○朝鮮赤色陰謀。先事發覺。幸矣。何所由乎。何所安爲傳染。果及本島。幸甚。

○中川總督。陋處旺露腳底。不外爲國爲民。希望援助。一般官紳。亦有責任矣。是々非々。維持清議。以壺之。亦援助之一道也。

○督府以農事虎疫流行。特頒告示指示。華南貿易。廣東爲大。一般行旅。不事雖可恥。情實可哀。早如中州管內。振興副業。緊至是耶。

○臺電力密煖。於島民經濟。關係密接。其料金與嘉義郡大林庄中林人林淡林園對抗。結局三對六。借收西昔年關。社一向之鉅觀。步伐整齊。國歌清唱。爲最大自豪。家人爭見後。即聽報十該管派出所。同所巡查立到現場。死因爲同人自數年前。染梅毒。醫治無效。又遭生計困難。

○貯炭場監督通人之妻復毆其夫

基隆郡瑞芳庄猴洞。某貯炭場監督某甲。于去十九日夜。私通部下某乙之妻。同金中。被乙捉住。乙父誨告其子。恐醜聲外揚。右關双方名譽。暗中解決。乃姦夫山後門逃出之時。經部被玻璃片刺傷一處。聖朝向其弟及無私等。論言爲乙所傷。其弟等即到場。毆打某乙數次。頗動公憤。目下正調官究辦中云。

○主任更迭

郡司法係主任大木正夫氏。此番榮轉爲州警察課長。其後任。大木氏之後任者。爲東勢郡司法係主任木原又雄氏。同日來任。

○誣告謝罪

苗栗郡銅鑼圈西庄製藥業者黃塊。數月前因南投草屯方面。所配付家庭用藥代金。被人詐收二百餘圓。調查不實。乃對水靖庄南港西林猛鑫。以刑事問題提出告訴。事得林來。被告林氏等。即設一調解。去十八日。黃自知不是。乃向林以口頭謝罪。以外再欲依新聞紙上正式謝罪。

○澎湖

始政熱鬧

澎湖廳始政紀念日。前日來臨。去十七日。爲始政紀念日。前十六日。夜色慘淡。內地人分各假奏行列。官民動員。堤燈行列。一望如火海。鄧局總則奏一組大鼓。繼以宣傳作。城外國際娛樂場。裝成花燈。沿途經過。其他各團。扮各國參拜狀。隨意解散。十七日。馬公北區團。及東南兩區團。合村落神輿。計二十一座。各業集團公公園。休假後。由游馬公二週。沿途觀者甚夥。是日觀旅約二千餘。

○貧病自縊

嘉義郡大林庄中林人林淡林園對抗。結局三對六。借收西昔年關。社一向之鉅觀。步伐整齊。國歌清唱。爲最大自豪。家人爭見後。即聽報十該管派出所。同所巡查立到現場。死因爲同人自數年前。染梅毒。醫治無效。又遭生計困難。

○主任更迭

郡司法係主任大木正夫氏。此番榮轉爲州警察課長。其後任。大木氏之後任者。爲東勢郡司法係主任木原又雄氏。同日來任。

○誣告謝罪

苗栗郡銅鑼圈西庄製藥業者黃塊。數月前因南投草屯方面。所配付家庭用藥代金。被人詐收二百餘圓。調查不實。乃對水靖庄南港西林猛鑫。以刑事問題提出告訴。事得林來。被告林氏等。即設一調解。去十八日。黃自知不是。乃向林以口頭謝罪。以外再欲依新聞紙上正式謝罪。

○澎湖

始政熱鬧

澎湖廳始政紀念日。前日來臨。去十七日。爲始政紀念日。前十六日。夜色慘淡。內地人分各假奏行列。官民動員。堤燈行列。一望如火海。鄧局總則奏一組大鼓。繼以宣傳作。城外國際娛樂場。裝成花燈。沿途經過。其他各團。扮各國參拜狀。隨意解散。十七日。馬公北區團。及東南兩區團。合村落神輿。計二十一座。各業集團公公園。休假後。由游馬公二週。沿途觀者甚夥。

載密來臺者
上陸萬里庄

基隆郡警察課。去十九日風聞有自中國密航來臺之人。乡數帆船。上陸于郡下萬里庄沿岸。即加以警戒。至二十日午前一時。果有一隻帆船抵岸。臨檢結局。捕得一密渡航者。竟在嘘。查經警備問業。是其一例。且現在外科醫長之前。船津某以囑託受。昨當二回。而自昨年八月。至最近約十箇月間。勤務醫院日數。不足一箇月。其伸張出張內地或缺勤。只手當已取去約三千圓。此次被解職。此種確難免于贓賦之譏。該囑託乃督府某高等官之紋故。亦自不少。其出處。現尙未明云。

屏東地方
五角假銀角
一般流用尙多

屏東某商店。日前發見有昭和三年銘假五角銀角一枚。即屆出當局。而該地最近假銀角甚盛。每月發見有五十枚以上。均係往銀行存金時發覺。現在兩銀行合計。約多流出。該發見人間。似多流出。爲大正十三年銘。假角。爲大正十三年銘。最占多數。而昭和三年銘。亦自不少。其出處。現尙未明云。

載密來臺者
上陸萬里庄

基隆郡警察課。去十九日風聞有自中國密航來臺之人。乡數帆船。上陸于郡下萬里庄沿岸。即加以警戒。至二十日午前一時。果有一隻帆船抵岸。臨檢結局。捕得一密渡航者。竟在嘘。查經警備問業。是其一例。且現在外科醫長之前。船津某以囑託受。昨當二回。而自昨年八月。至最近約十箇月間。勤務醫院日數。不足一箇月。其伸張出張內地或缺勤。只手當已取去約三千圓。此次被解職。此種確難免于贓賦之譏。該囑託乃督府某高等官之紋故。亦自不少。其出處。現尙未明云。

屏東地方
五角假銀角
一般流用尙多

屏東某商店。日前發見有昭和三年銘假五角銀角一枚。即屆出當局。而該地最近假銀角甚盛。每月發見有五十枚以上。均係往銀行存金時發覺。現在兩銀行合計。約多流出。該發見人間。似多流出。爲大正十三年銘。假角。爲大正十三年銘。最占多數。而昭和三年銘。亦自不少。其出處。現尙未明云。

詩

石感

六月十二日作時將遠遊　黃茂笙

駿馬何須牛步行。天涯豈見。
歸期定在浮雲白。趁風千里。
時雨將過雷一鳴。我和石花。
開悟道。泰山無地。動耕。
與分四。年來信。百里陽山。
莫豆然其。步可悲。玉肥豆落。
幾人知。海棠香。入酷暑。
放浪直同輕燕見。劍大哀鴻。
谷暗矣。卿山金穴。總須頂。
誤牛鳴。愛卿。頭血。飛哀。唯花
一字。痴。

翠堂拭伯惠洛雀圖題詩謝之　王步蟾

翠堂老拭伯。高風等侯芒。
興種時落筆。古勤而耕農。
遙々自東海。客死板雀圖。
枝頭勤如蟻。蒼白到於珠。
何與飛來雀。啄剔猶驚呼。
靜比蘇浮境。樂春講珠。
斜花浮大白。琴覺唱仙娥。

貸炭場監督
通人之妻
復毆其夫

基隆郡瑞芳庄猴洞。某貯炭場監督某甲。于去十九日夜。私通部下某乙之妻。同金中。被乙捉住。乙父誨告其子。恐醜聲外揚。右關双方名譽。暗中解決。乃姦夫山後門逃出之時。經部被玻璃片刺傷一處。聖朝向其弟及無私等。論言爲乙所傷。其弟等即到場。毆打某乙數次。頗動公憤。目下正調官究辦中云。

中川總督
誣告謝罪

苗栗郡銅鑼圈西庄製藥業者黃塊。數月前因南投草屯方面。所配付家庭用藥代金。被人詐收二百餘圓。調查不實。乃對水靖庄南港西林猛鑫。以刑事問題提出告訴。事得林來。被告林氏等。即設一調解。去十八日。黃自知不是。乃向林以口頭謝罪。以外再欲依新聞紙上正式謝罪。

澎湖
始政熱鬧

澎湖廳始政紀念日。前日來臨。去十七日。爲始政紀念日。前十六日。夜色慘淡。內地人分各假奏行列。官民動員。堤燈行列。一望如火海。鄧局總則奏一組大鼓。繼以宣傳作。城外國際娛樂場。裝成花燈。沿途經過。其他各團。扮各國參拜狀。隨意解散。十七日。馬公北區團。及東南兩區團。合村落神輿。計二十一座。各業集團公公園。休假後。由游馬公二週。沿途觀者甚夥。

詩

石感

六月十二日作時將遠遊　黃茂笙

駿馬何須牛步行。天涯豈見。
歸期定在浮雲白。趁風千里。
時雨將過雷一鳴。我和石花。
開悟道。泰山無地。動耕。
與分四。年來信。百里陽山。
莫豆然其。步可悲。玉肥豆落。
幾人知。海棠香。入酷暑。
放浪直同輕燕見。劍大哀鴻。
谷暗矣。卿山金穴。總須頂。
誤牛鳴。愛卿。頭血。飛哀。唯花
一字。痴。

翠堂拭伯惠洛雀圖題詩謝之　王步蟾

翠堂老拭伯。高風等侯芒。
興種時落筆。古勤而耕農。
遙々自東海。客死板雀圖。
枝頭勤如蟻。蒼白到於珠。
何與飛來雀。啄剔猶驚呼。
靜比蘇浮境。樂春講珠。
斜花浮大白。琴覺唱仙娥。

宿娼中
竊取金錬
惡嫖客就捕

基隆市田寮港町二三番地。洋服商某次郎。年三十五。冲繩縣人也。去十九日午後十一時。到市內元町二丁目二十七番地貸席業遊阿。遊家。與娼妓阿快私。窺阿快熟睡之時。竊取其金錶鍊一條(價値二十五圓)去。阿快醒時。不見同客之客。且金錶被盜。基隆署聞訴。即出張調查。果然竊盜。被盜物勿忘。若發現時。即向大阪大仁本町三今津化學研究所聯絡。

軍縮妥協案
三巨頭會議未決定

二日倫敦電。爲作製軍縮妥協相交部。英代表上週還三日。決定歸國故。二十一日再開。二十二日再開。翌日再開。

新竹
醫所再築

新竹郡竹北庄。庄立醫所。爲地域偏僻。不便執務。故著手由貴文獻。歸江梅。郭生以下諸氏之提倡。將由醫所管下。捐出五千餘圓。經得新竹吳傳泉寄附千圓。而所剩四千餘圓。不日開進築。故豫定七月上旬。擇地在擧行之。交通要路興工新築之也。

新竹
壯團訓練

新竹郡鹿場醫所。去十七日上午八時起。召集六家壯丁團員。在同地保甲事務所內。以牛島巡查。嘗往指導。開壯丁訓練會。次開壯丁修養會。而席上由巡查講評成績後散會。

竹山
配達夕刊

竹山郡地方。因交通不便。在來該街內。由本報取次所。直配之新聞。須翌夕刊。一齊配達。因之當日發行之夕刊。非翌日不能供一般讀者觀覽。今回欲期報道迅捷。將本社要送緊更後道便發差。每日分朝夕刊。二回配達。其配付時間。即朝刊午前八時頃(較前早一時間)。夕刊午後三時頃。(較前早一日間)也。

野球成績

由紙面新聞社主催之中部軟式野球大會。沖決勝戰。去十九日。竹山隊出場者。爲村上。山本。古谷。高木。金子。川野。二行十二名(內九名)與昔好者注目。然敵大將好球者。四吳和田投者。開始回裏的。參加行列之觀西昔年關。社一向之鉅觀。步伐整齊。國歌清唱。爲最大自豪。家人爭見後。即聽報十該管派出所。同所巡查立到現場。死因爲同人自數年前。染梅毒。醫治無效。又遭生計困難。

主任更迭

郡司法係主任大木正夫氏。此番榮轉爲州警察課長。其後任。大木氏之後任者。爲東勢郡司法係主任木原又雄氏。同日來任。

誣告謝罪

苗栗郡銅鑼圈西庄製藥業者黃塊。數月前因南投草屯方面。所配付家庭用藥代金。被人詐收二百餘圓。調查不實。乃對水靖庄南港西林猛鑫。以刑事問題提出告訴。事得林來。被告林氏等。即設一調解。去十八日。黃自知不是。乃向林以口頭謝罪。以外再欲依新聞紙上正式謝罪。

澎湖
始政熱鬧

澎湖廳始政紀念日。前日來臨。去十七日。爲始政紀念日。前十六日。夜色慘淡。內地人分各假奏行列。官民動員。堤燈行列。一望如火海。鄧局總則奏一組大鼓。繼以宣傳作。城外國際娛樂場。裝成花燈。沿途經過。其他各團。扮各國參拜狀。隨意解散。十七日。馬公北區團。及東南兩區團。合村落神輿。計二十一座。各業集團公公園。休假後。由游馬公二週。沿途觀者甚夥。

詩

石感

六月十二日作時將遠遊　黃茂笙

駿馬何須牛步行。天涯豈見。
歸期定在浮雲白。趁風千里。
時雨將過雷一鳴。我和石花。
開悟道。泰山無地。動耕。
與分四。年來信。百里陽山。
莫豆然其。步可悲。玉肥豆落。
幾人知。海棠香。入酷暑。
放浪直同輕燕見。劍大哀鴻。
谷暗矣。卿山金穴。總須頂。
誤牛鳴。愛卿。頭血。飛哀。唯花
一字。痴。

翠堂拭伯惠洛雀圖題詩謝之　王步蟾

翠堂老拭伯。高風等侯芒。
興種時落筆。古勤而耕農。
遙々自東海。客死板雀圖。
枝頭勤如蟻。蒼白到於珠。
何與飛來雀。啄剔猶驚呼。
靜比蘇浮境。樂春講珠。
斜花浮大白。琴覺唱仙娥。

宿娼中
竊取金錬
惡嫖客就捕

基隆市田寮港町二三番地。洋服商某次郎。年三十五。冲繩縣人也。去十九日午後十一時。到市內元町二丁目二十七番地貸席業遊阿。遊家。與娼妓阿快私。窺阿快熟睡之時。竊取其金錶鍊一條(價値二十五圓)去。阿快醒時。不見同客之客。且金錶被盜。基隆署聞訴。即出張調查。果然竊盜。被盜物勿忘。若發現時。即向大阪大仁本町三今津化學研究所聯絡。

軍縮妥協案
三巨頭會議未決定

二日倫敦電。爲作製軍縮妥協相交部。英代表上週還三日。決定歸國故。二十一日再開。二十二日再開。翌日再開。

驅除木虱
惟用此法

木虱抵抗力甚強。除用普通藥品外。試驗所試驗結果。驅除木虱最有效。

好評判的醬油最上京印

第一級特製醬油壹升瓶詰三拾五錢

發賣元　辰馬商會